

# 我が国における 食料農業植物遺伝資源の活用事例

Plant genetic resources used for food and agriculture in Japan



独立行政法人 農業生物資源研究所

平成22年 3 月

## はじめに

1994年に発効した生物多様性条約に謳われているように、多様な遺伝資源を保存し、持続的に利用することが21世紀の私たちに求められています。環境の変化に対応し、ひとびとのニーズに応える画期的な農業技術や作物品種を迅速に開発するには、研究材料や育種素材となる多様な遺伝資源の確保とその利活用のための研究基盤の充実が重要です。農林水産省ジーンバンク事業は、それまでは個別に収集・導入、保存され、育種などに利活用されていたさまざまな遺伝資源を組織的かつ一体的に保存・管理する目的で、1985年に開始されました。食料農業に関する植物遺伝資源部門は、2001年より農業生物資源ジーンバンク事業の一部として遺伝資源を収集・保存し、基礎から実用に至る農業開発分野の研究活動の促進のため利用者にデータベース化された情報とともに遺伝資源を提供しています。わが国の科学技術基本計画において生物遺伝資源を含む知的基盤の重要性が強調され、科学技術・学術審議会答申「知的基盤整備計画」において国が重点的かつ主体的に整備すべきバイオリソースの産業応用分野の一角としてジーンバンク事業の遺伝資源が位置付けられ、さまざまに利活用されています。

本冊子には、植物遺伝資源の利活用によって開発された品種・系統のうち、比較的最近の主要な事例を収めております。これらの事例は、遺伝資源のもつポテンシャルの高さと育種技術の高さを示すものといえます。今後の遺伝資源のさらなる活用や遺伝資源の探索・収集戦略の参考となれば幸甚です。

最後になりましたが、ジーンバンク事業に対する皆様の変わりないご協力・ご支援に加え、今回取りまとめにご尽力いただいた関係各位に心から感謝いたします。

平成22年3月  
農業生物資源研究所  
ジーンバンク長 河瀬 眞琴

# 我が国における食料農業植物遺伝資源の活用事例

Plant genetic resources used for food and agriculture in Japan

## 目次

はじめに

目次

### 植物遺伝資源の主な活用事例 (35 事例)

|         |                          |    |
|---------|--------------------------|----|
| イネ      | ①ともほなみ (中部 125 号) .....  | 1  |
| イネ      | ②越のかおり .....             | 2  |
| イネ      | ③コシヒカリつくば SD1 号 .....    | 3  |
| コムギ     | ④もち姫 .....               | 4  |
| ダイズ     | ⑤なごみまる .....             | 5  |
| ダイズ     | ⑥ QT2 .....              | 6  |
| ダイズ     | ⑦ WILIS .....            | 7  |
| ダイズ     | ⑧ SJ2 .....              | 8  |
| カンショ    | ⑨パープルスイートロード .....       | 9  |
| カンショ    | ⑩アヤムラサキ .....            | 10 |
| ゴマ      | ⑪ごまえもん .....             | 11 |
| ゴマ      | ⑫ごまひめ .....              | 12 |
| ゴマ      | ⑬ごまぞう .....              | 13 |
| ヒエ      | ⑭長十郎もち .....             | 14 |
| シバ      | ⑮朝萌 .....                | 15 |
| シバ      | ⑯朝駆 .....                | 16 |
| ギニアグラス  | ⑰パイカジ .....              | 17 |
| リンゴ     | ⑱ちなつ .....               | 18 |
| オウトウ    | ⑲紅キラリ .....              | 19 |
| カキ      | ⑳太天 .....                | 20 |
| ハクサイ    | ㉑はくさい中間母本農 9 号 .....     | 21 |
| ナス      | ㉒台太郎 .....               | 22 |
| トウガラシ   | ㉓台パワー .....              | 23 |
| キュウリ    | ㉔きゅうり中間母本農 5 号 .....     | 24 |
| カーネーション | ㉕カーネーション中間母本農 1 号 .....  | 25 |
| アリウム    | ㉖札幌 1 号 (ブルーパフェーム) ..... | 26 |
| アリウム    | ㉗札幌 2 号 .....            | 27 |
| インゲンマメ  | ㉘ナリブシ .....              | 28 |
| インゲンマメ  | ㉙ハイブシ .....              | 29 |

|         |                  |    |
|---------|------------------|----|
| シカクマメ   | ③⑩ウリズン           | 30 |
| パインアップル | ③⑪ソフトタッチ・ハニーブライト | 31 |
| クワ      | ③⑫ララベリー          | 32 |
| チャ      | ③⑬サンルージュ         | 33 |
| チャ      | ③⑭そうふう           | 34 |
| チャ      | ③⑮べにふうき          | 35 |

#### 植物遺伝資源の活用事例一覧表

|             |    |
|-------------|----|
| 1. イネ       | 37 |
| 2. 麦類       | 39 |
| 3. マメ類      | 40 |
| 4. イモ類      | 48 |
| 5. 雑穀       | 49 |
| 6. 牧草・特用作物  | 50 |
| 7. 果樹       | 51 |
| 8. 野菜       | 54 |
| 9. 花き       | 57 |
| 10. 亜熱帯作物   | 58 |
| 11. その他（クワ） | 60 |
| 12. その他（チャ） | 61 |

# 植物遺伝資源の主な活用事例

35 事例

## イネ

### ①ともほなみ(中部125号) (品種登録出願公表中)



コシヒカリ

ともほなみ(中部125号)

いもち病圃場抵抗性の品種間差異

(愛知県農業総合試験場山間農業試験所、坂氏撮影)

陸稲在来品種「戦捷(せんしょう)」のいもち病抵抗性遺伝子 $pi21$ を「コシヒカリ」に導入した、「コシヒカリ」並みの良食味品種である。

本品種は、ゲノム育種技術を用いて、いもち病抵抗性遺伝子およびそのすぐ近くにある食味不良遺伝子の位置を決定するとともに、その連鎖を打破することにより、「戦捷」由来のいもち病抵抗性と「コシヒカリ」の良食味特性との結合に成功した画期的な品種である。

## イネ

### ②越のかおり（品種登録出願公表中）



連続戻し交配により、インド原産の在来種「Surjamukhi」のWx 座を、日本型品種「キヌヒカリ」に導入した高アミロース品種である。

白米のアミロース含量は、「キヌヒカリ」、「コシヒカリ」よりも15ポイント程度高い。麺に加工した場合に麺離れが良く、製麺適性にすぐれている。また、短粒の日本型品種であるため、選別、精米など従来の日本型品種に対応した調整方法が適応できる。熟期は「コシヒカリ」とほぼ同じ中生で、稈長は「キヌヒカリ」並でやや短く、耐倒伏性は「コシヒカリ」より強く、“やや強”である。





## イネ

### ③コシヒカリつくばSD1号（平成20年品種登録）



コシヒカリつくばSD1号

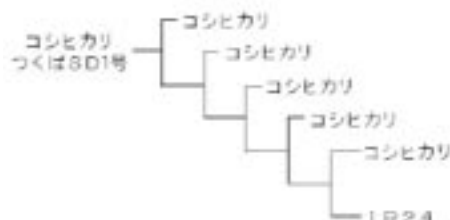
コシヒカリ

コシヒカリの耐倒伏性のみを向上させ、その他の形質は従来のコシヒカリと同等の品種である。

イネの背の高さを制御する遺伝子(sd1)を特定し、この遺伝子が壊れた品種であるIR24とコシヒカリを交配し、SNPs マーカーを利用した技術でsd1座のみIR24に由来し、それ以外はコシヒカリ型に置き換わった個体を選抜して作出した品種である。この手法をゲノム育種法(<http://www.pgcdna.co.jp/nrv/nrv1.pdf>)という。

稈長は、従来のコシヒカリより平均15.3cm短く、従来のコシヒカリよりも耐倒伏性が約1.25倍強い。出穂期、穂発芽性等は従来のコシヒカリと同等で(株)植物ゲノムセンター)、食味は従来のコシヒカリを上回る粘り、外観、味である((財)日本穀物検定協会による食味官能試験結果)。

#### 育種系譜





## コムギ

### ④もち姫(小麦農林166号) (平成21年品種登録)



穂の形態 左:もち姫 中:ネバリゴシ(麺用) 右:はつもち

「もち姫」は、「はつもち」にパン用小麦「ハルイブキ」を交配して育成された品種である。

母本の「はつもち」は、小麦の持つABD3つのゲノムの内、AゲノムとBゲノムのアミロース合成酵素遺伝子に変異した「関東107号」とDゲノムの変異した「白火(バイホウ)」(遺伝資源)との交配から、アミロースが合成されない系統を選抜して育成された、世界で初めて開発された糯性(もちせい)小麦の1つである。

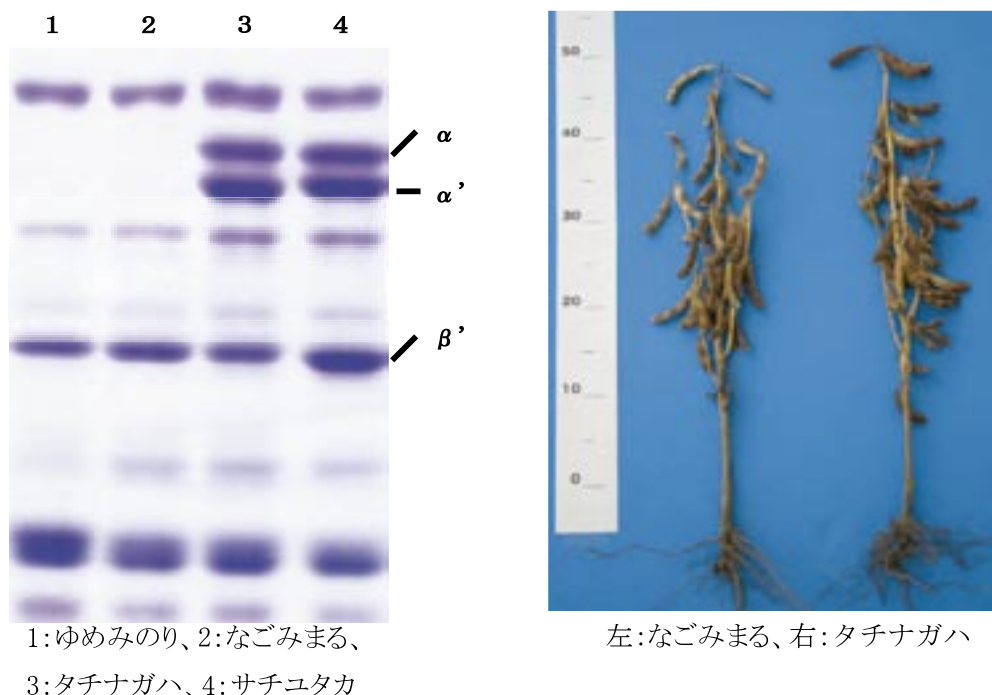
糯性小麦は糊化温度が低い、膨張性が高い、食品にもちもち感、しっとり感を与えるという特性を持つ。「もち姫」では「はつもち」の糯性という特徴を受け継ぎ、短所である耐寒雪性と製粉性、粉色相が改善されている。



もち姫の特性を活かした製品例

## ダイズ

### ⑤なごみまる（平成19年品種登録）



ダイズの主要アレルゲンの1つである7Sの $\alpha$ サブユニットのない、栽培性に優れた品種である。

7Sタンパク質の改変を目的として遺伝資源をスクリーニングした結果、サブユニット $\alpha'$ を欠失した品種「毛振」、 $\alpha \cdot \beta'$ が低下した品種「抹食豆公503」が見出された<sup>1)</sup>。これらの遺伝資源を用いて育成された $\alpha'$ 欠失、 $\alpha \cdot \beta'$ 低下の「刈系434号」に放射線を照射して得られた品種が $\alpha \cdot \alpha'$ 欠失、 $\beta'$ 低下の「ゆめみのり」である<sup>2)</sup>。「ゆめみのり」の農業特性を改良するため、「タチナガハ」に戻し交雑して育成された品種が「なごみまる」である<sup>3)</sup>。

7Sの $\alpha$ サブユニットはダイズの主要アレルゲンの一つとして知られ、栽培性に優れた「なごみまる」は低アレルゲン化食品を製造するための原材料として期待されている。

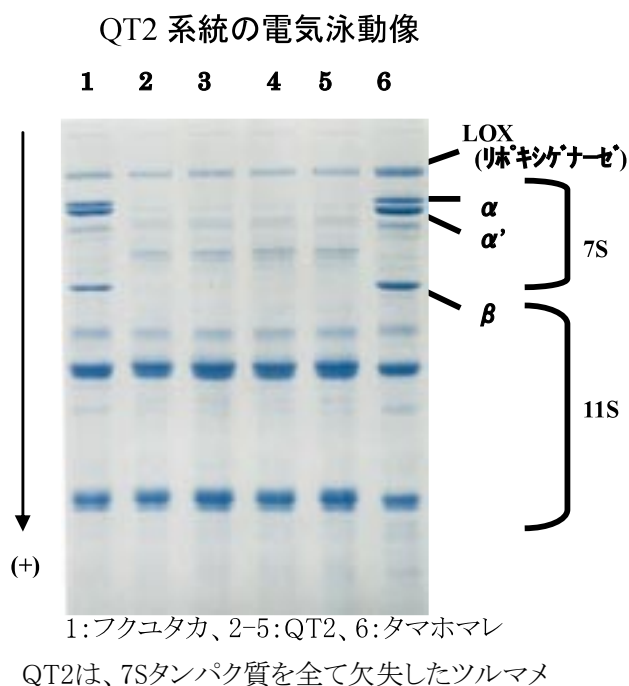
1) Kitamura, K. and N. Kaizuma (1981) Mutant strains with low level of subunits of 7S globulin in soybean (*Glycine max* Merr.) seeds. *Japan. J. Breed.* 31(4):353-359.

2) 高橋浩司・島田信二・島田尚典・高田吉丈・境哲文・河野雄飛・足立大山・田渕公清・菊池彰夫・湯本節三・中村茂樹・伊藤美環子・番場宏治・岡部昭典(2004)低アレルゲン・高11S グルロブリンダイズ「ゆめみのり」の育成. 東北農業研究センター研究報告102:23-39.

3) 羽鹿牧太・高橋浩司・山田哲也・小巻克巳・高田吉丈・島田尚典・境哲文・島田信二・足立大山・田渕公清・菊池彰夫・湯本節三・中村茂樹・伊藤美環子(2008)豆乳用大豆新品種「なごみまる」の育成. 作物研報告10:1-19.

## ダイズ

### ⑥QT2（交配母本として利用）



左はフクユタカ、右は QT2、  
QT2 はフクユタカに 7S 欠失性を 8  
回戻し交雑した系統

天草下島から収集したツルマメから見出された7Sタンパク質を全て欠失している系統である<sup>1)</sup>。

この系統の持つ7S完全欠失性は戻し交雑によりダイズに導入され、7S欠失特性を利用した新たな用途開発が期待されている。また11Sタンパク質欠失系統と交配することにより、貯蔵タンパク質が全て欠失する代わりに遊離アミノ酸含量が非常に高くなる系統が作出されるなど、新たな育種素材としても注目されている。

1)Hajika, M., M. Takahashi, S. Sakai and K. Igita (1996). A new genotype of 7 S globulin ( $\beta$ -conglycinin) detected in wild soybean (*Glycine soja* Sieb. et Zucc.). Jpn. J. Breed. 46(4): 385-386.



## ダイズ

### ⑦WILIS(交配母本として利用)



WILIS のわい化病抵抗性を導入した系統

大豆わい化病抵抗性を持った系統である。

大豆わい化病は北海道を中心に被害が拡大しつつある重要病害で、これまで抵抗性品種は見つかっていなかった。遺伝資源のスクリーニングからこの病気に対する抵抗性系統がインドネシアから収集された遺伝資源から見出された<sup>1, 2)</sup>。

現在、「WILIS」を交配母本として新たなわい化病抵抗性系統が育成されている<sup>3)</sup>。

1)田澤暁子・神野裕信・佐々木純・手塚光明(2002)近年新たに見出されたダイズわい化病抵抗性遺伝資源。日本育種学会第102回講演会要旨集：p286.

2)山下陽子・田澤暁子・南忠・佐々木純・内堀篤・竹内徹・紙谷元一(2008)「WILIS」由来のダイズわい化病高度抵抗性選抜法。平成19年度新しい研究成果－北海道地域－。p59-61.

3)田澤暁子・神野裕信・手塚光明・三好智明・鴻坂扶美子・田中義則(2008)「WILIS」を母本としたダイズわい化病高度抵抗性系統「植系32号」の育成。北海道立農試集報。92, p51-60.

## ダイズ

### ⑧SJ2(交配母本として利用)



SJ2由来の難裂莢性遺伝子導入の効果

左:タチナガハ、右: SJ2の難列莢性導入系統(60℃3時間通風乾燥)

タイから収集されたさやが裂け難い、裂莢性が難のダイズ系統である。

日本の大豆品種は裂莢しやすい品種が多いため、コンバイン収穫の普及に伴い、裂莢による収穫ロスが大きな問題となっている。タイから収集された「SJ2」は裂莢性が難で、これを利用して難裂莢性品種「ハヤヒカリ」<sup>1)</sup>、「ユキホマレ」<sup>2)</sup>が育成された。また戻し交雑法を用いて、「SJ2」の難裂莢性遺伝子を「フクユタカ」、「エンレイ」など主要品種に導入する試みも進んでいる。

1)湯本節三・田中義則・黒崎英樹・山崎敬之・鈴木千賀・松川勲・土屋武彦・白井和栄・富田謙一・佐々木紘一・紙谷元・伊藤武・酒井真次・角田征仁(2000)ダイズ新品種「ハヤヒカリ」の育成について. 北海道立農試集報78:19-37.

2)田中義則・富田謙一・湯本節三・黒崎英樹・山崎敬之・鈴木千賀・松川勲・土屋武彦・白井和栄・角田征仁(2003)ダイズ新品種「ユキホマレ」の育成. 北海道立農試集報84:13-24.

## カンショ

### ⑨パープルスweetロード（平成16年品種登録）



在来品種「山川紫」



食味が良い青果用品種  
「パープルスweetロード」



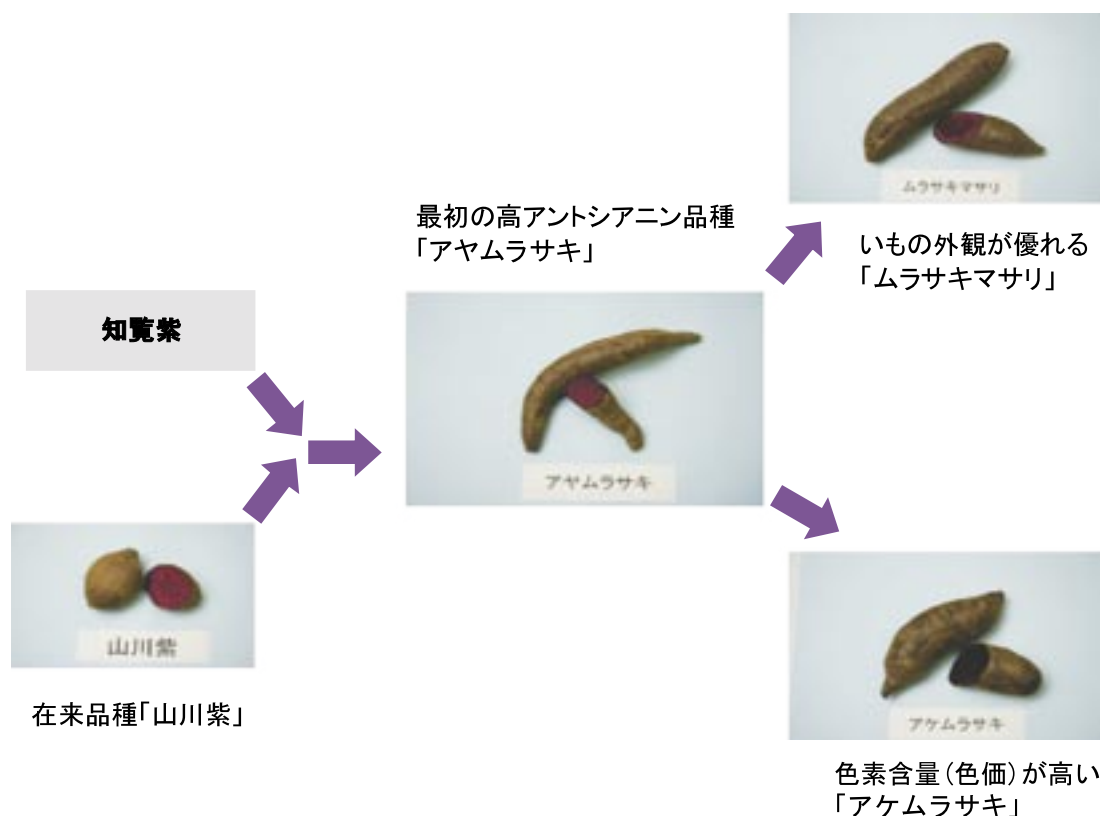
アントシアニンを含む紫肉色の青果用カンショ品種である。

「山川紫」が父親の「九州119号」を母親とし「関東85号」など5品種の混合花粉による交配組合せから育成した。

蒸しいもの食味は良好で、いもの揃いが良く、外観品質に優れている。

## カンショ

### ⑩アヤマラサキ（平成11年品種登録）



アントシアニン含量が高い加工用カンショ品種である。

鹿児島県山川町(現指宿市)で収集したアントシアニンを含む在来品種「山川紫」を、高アントシアニン品種育成のための交配母本として利用した。同じくアントシアニンを含む在来品種「知覧紫」と「山川紫」の交配組合せから選抜した「九州109号」を母親として最初の高アントシアニン加工用品種「アヤマラサキ」を育成した。

現在までに、「アヤマラサキ」を母親としていもの外観の優れる「ムラサキマサリ」、アントシアニン色素含量が高い「アケムラサキ」も育成されており、色素原料用、焼酎原料用として利用されている。

| 品種名     | 色価  |
|---------|-----|
| アヤマラサキ  | 6.5 |
| ムラサキマサリ | 6.2 |
| アケムラサキ  | 9.9 |

色素含量(色価)  
育成地 長期透明マルチ栽培のいも  
(2002,2004年の平均)



## ゴマ

### ⑪ごまえもん（平成21年品種登録）



育成系統「関東11号」に岩手県在来種の「岩手黒」を交配し育成した高リグナン含量な黒ゴマ品種である。

種子にセサミンを多く含む。耐寒性が強く寒冷地でも栽培ができる。萎ちょう病や斑点細菌病に強く、草丈が低いことから栽培しやすい。



## ゴマ

### ⑫ごまひめ（平成21年品種登録）



韓国原産の「Korea39」に育成系統「関東11号」を交配し育成した高リグナン含量な白ゴマ品種である。

種子にセサミンとセサモリンを多く含む。早生で収穫時期が早いことから、様々な作期(播種期)に対応できる。





## ゴマ

### ⑬ごまぞう（平成14年品種登録）



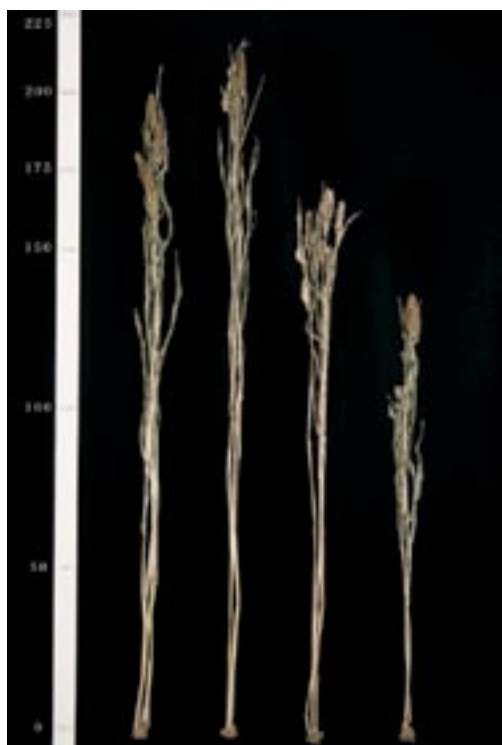
ペルー原産の「TOYAMA016」に中国原産の「H65」を交配し育成した高リグナン含量品種の第1号である。

種子にセサミンとセサモリンを多く含み、粒は複数色の褐（茶）色を呈する。成熟期はやや遅いが、分枝が多く多収。九州、関東地方を中心に栽培されている（作物研報 4: 45-58, 2003）。



## ヒエ

### ⑭長十郎もち（品種登録出願公表中）



長十郎もち ノゲヒエ 軽米在来(白) 達磨



長十郎もち ノゲヒエ 軽米在来(白) 達磨

ヒエの食感改良のため、モチ性にしたヒエ品種である。

ヒエにはモチ性がない。そのため、ヒエ単独で炊飯すると食感がポロポロして食べ難く、コメとブレンドすると食感を損ねる。そのため、農業生物資源研究所ジーンバンクに保存されている在来ヒエ遺伝資源のアミロース含有率を測定し、低アミロース系統に放射線育種場でガンマ線照射し(400Gy)、ウルチ性／モチ性を支配しているWx遺伝子の突然変異を誘起した。モチ性栽培ヒエである「長十郎もち」は、形態は親系統(ノゲヒエ)と酷似し、稈長は180cmで、玄穀収量は200kg/10aである。

この品種はアミロース含有率を含まないモチ性のヒエで、電気餅つき器で餅ができる。コメと混合炊飯(10%)すると、コメだけで炊飯したときよりも、食感が改善される。

問い合わせ先：岩手大学農学部附属寒冷フィールドサイエンス教育研究センター滝沢農場

〒020-0173 岩手県滝沢村巣子1552

TEL019-688-4021、thoshino@iwate-u.ac.jp

## シバ

### ⑮朝萌（平成16年品種登録）



シバ「朝萌(あさもえ)」は山口県阿武郡旭村(現:萩市)で収集したエコタイプ「方便山4」を栄養系選抜して育成した品種である。

我が国の品種及び生態型と比較して、芝密度が高く(上図)、匍匐茎の伸長性が優れ、低管理条件下での緑化用途や放牧地造成に適する。栃木県内では、「朝萌」と寒地型芝草を組み合わせることで低コストで芝生グラウンドを造成し管理している事例もある(下図)。2008年現在、高知県で奨励品種に指定されている。





## シバ

### ⑩朝駆（平成14年品種登録）



シバ「朝駆(あさがけ)」は高知県南国市で収集したエコタイプ「南国9」を栄養系選抜して育成した品種である。

我が国の品種及び生態型と比較して、匍匐茎の伸長性が著しく優れ(上図)、1 m 間隔で15cm四方のソッドを定植する低密度栽植でも、1年後には匍匐茎が地表を被覆し、草地の早期造成が可能である(下図、白抜き十字は定植位置)。2008年現在、京都・島根・山口・高知の1府3県で奨励品種に指定されている。



## ギニアグラス

### ⑰パイカジ（平成19年品種登録）



ギニアグラス「パイカジ」の草姿

アフリカ・タンザニアで収集・導入した遺伝資源の中から得られた四倍体有性生殖系統を母本としており、ギニアグラス遺伝資源系統との放任交配による後代から選抜された、南西諸島向け永年採草利用品種である。

高品質で多収かつ永続性に優れる採草用、サイレージ用品種である。早生で永続性の安定した従来の優良品種である「ガットン」に比べ、中生で刈り取り適期が長く、利用3年目以降も乾物収量が高くまた乾物消化性が良好である。沖縄県畜産研究センターとJIRCASによる共同育成品種で、平成21年度より流通種子の利用が開始され、沖縄県で奨励品種に指定されている。

「パイカジ」は「南から吹く風」の意味。

## リンゴ

### ⑱ちなつ（平成13年品種登録）



育成地(盛岡市)で8月に成熟する果皮の赤い極早生品種である。

果実品質が良く熟期の早い新品種を育成するために、早生で品質が比較的良い導入品種「Stark Earliest」を交雑親とする後代実生から選抜・育成された。

果実重が200g前後でやや小果だが、多汁で歯触りがよい。やや酸味が強く甘味が少ないものの、「祝」など従来 of 極早生品種と比べて食味良好である。



## オウトウ

### ⑭紅きらり（平成20年品種登録）



我が国の公設試験場で初めて育成された自家和合性品種である。

オウトウの安定生産を図るため、外観・食味の優れる自家和合性品種の開発が望まれていた。交雑親の「Rainier」は白肉で大玉のアメリカでの育成品種であり、「Compact Stella」は赤肉で自家和合性を有するカナダでの育成品種である。

果肉はクリーム色で外観、食味とも良好で、「佐藤錦」など全ての品種に対して受粉樹としても使用できる。



## カキ

### ②太天（平成21年品種登録）



近交弱勢による樹勢の低下と小果化を回避し、大果で樹勢が良い渋ガキ後代を得る目的で、完全甘ガキ育成品種の「太秋」と非完全甘ガキ在来品種の「黒熊」との交雑により選抜・育成された渋ガキ品種である。

種子親である「黒熊」は、1989年に東京都世田谷区の個人から遺伝資源として導入された晩生の不完全甘ガキ在来品種で、特性調査により、柔軟多汁で食味が優れることが明らかになったため交配に用いられた。「太天」は、完全甘ガキの主要品種である「富有」の2倍の大きさの果実(500g程度)を持ち、樹勢が良く収量性も優れている。食味も良いことから現在愛媛県を中心とした渋ガキの産地で注目されており、栽植が進められている。

## ハクサイ

### ②①はくさい中間母本農 9 号（品種登録出願公表中）



「はくさい中間母本農 9 号」は、根こぶ病強度抵抗性品種育成のための中間母本である。

わが国のハクサイ栽培において、根こぶ病は最も深刻な被害を与える病害である。その回避のため、強度な抵抗性を有する品種育成が切望されてきた。しかし、抵抗性は複数の遺伝子により制御されており、効率的な品種育成は困難であった。「はくさい中間母本農 9 号」はヨーロッパ飼料用カブ「Siloga」に由来する 2 つの根こぶ病抵抗性遺伝子 (*Crr1*、*Crr2*) を有し、また、それらの遺伝子に対応するマーカーも開発されていることから、連続戻し交雑と DNA マーカーを用いた選抜により、効率的に抵抗性個体を得ることが可能である。

## ナス

### ②②台太郎（平成9年品種登録）



土壌伝染性病害回避を目的としたナスの接ぎ木栽培における台木用品種である。

日本のナス栽培において、青枯病および半枯病は大きな被害を及ぼす。そのため、これらの土壌伝染性病害に安定的な抵抗性を有する台木用品種の育成が切望されていた。

「台太郎」は、インドより導入したWCGR112-8を母、マレーシアで収集したLS1934を父とする一代雑種 ( $F_1$ ) で、青枯病と半枯病に複合抵抗性を有し、台木として用いた場合の穂木の収量性も高い。「トルバム・ビガー」等の *Solanum torvum* に属する台木用品種が罹病する青枯病IV群菌にも抵抗性を示し、*S. torvum* 系台木用品種よりも発芽と初期生育が優れ、接ぎ木も容易である。現在、全国的に普及している。

写真は「台太郎」の植物体。



## トウガラシ

### ㊼台パワー（品種登録出願公表中）



土壌伝染性病害回避を目的としたピーマン類の接ぎ木栽培におけるトウガラシ台木用品種である。

日本のピーマン類の栽培において、疫病、青枯病およびモザイク病(PMMoV)は大きな被害を及ぼす。そのため、これらの土壌伝染性病害に抵抗性を有する台木品種の育成が切望されていた。

「台パワー」は、疫病抵抗性のメキシコ在来種SCM334と青枯病抵抗性の日本の在来品種「三重みどり」との交雑後代に、PMMoV抵抗性遺伝子 $L^3$ を有する「ベルマサリ」を交雑した後代から選抜・固定した品種であり、疫病、青枯病およびモザイク病(PMMoV)に強度の複合抵抗性を示す。

写真は、「台パワー」の植物体。



## キュウリ

### ②4きゅうり中間母本農5号（品種登録出願公表中）



高度なうどんこ病抵抗性品種の育成のためのキュウリの中間母本である。

日本のキュウリ栽培において、うどんこ病は周年を通じて発生し、大きな被害を及ぼす病害の一つであり、高度な抵抗性を有する品種育成が切望されている。しかし、そのための有望な育種素材が無かったため、まず、育種素材となる中間母本の育成が喫緊の課題であった。

「きゅうり中間母本農5号」は、うどんこ病高度抵抗性のインド雑草キュウリCS-PMR1およびうどんこ病抵抗性品種「Rira」を抵抗性素材として選抜・固定した系統で、周年を通じて高度な抵抗性を示す。また、高度な抵抗性は、上位の劣性遺伝子、下位の劣性遺伝子が関与していると推定される。

## カーネーション

### ②⑤カーネーション中間母本農1号（平成12年品種登録）



強度の萎凋細菌病抵抗性を有するカーネーションの中間母本である。

*Burkholderia caryophylli*により発生するカーネーション萎凋細菌病は、日本でのカーネーション栽培上最も重要で問題となっている病害であり、ほとんどの栽培品種は本病害に対し病性であることが知られている。カーネーション品種「スーパーゴールド」×強抵抗性野生種*Dianthus capitatus* ssp. *andrzejowskianus*の種間雑種系統の中から、強度の萎凋細菌病抵抗性を有する系統91B04-2を選抜し、中間母本「カーネーション農1号」として品種登録した(品種登録番号:第7943号)<sup>1)</sup>。本系統は、抵抗性育種素材として、カーネーションおよびダイアンサスの実用品種の育成に利用できる。なお、2009年12月に、本系統を利用した世界初の萎凋細菌病抵抗性新品種「つくば4号(仮称)」の品種化が承認され、品種登録出願中である。

1) 小野崎 隆・池田 広・山口 隆・姫野正己・天野正之・柴田道夫:萎凋細菌病抵抗性中間母本「カーネーション農1号」の育成とその特性. 園芸学研究, 1: 13-16 (2002).

## アリウム

### ②⑥札幌1号(ブルーパフューム) (平成21年品種登録)



バニラエッセンスに似た甘い香りを持つアリウムである。

野生種間の種間雑種により育成された札幌1号(販売名:ブルーパフューム)は、アリウムには珍しい濃青色の花弁で、甘い芳香性を持つ。耐寒性は非常に強く、札幌の露地栽培では6月中旬に開花する。満開時の花房径は87mm、花茎長は75cm程度であり、切り花にしたときの水揚げは良い。平成21年より切り花の生産が北海道(普通作型)と熊本県(促成作型)で始まり東京と札幌の市場に出荷されている。

参考文献 青色花で芳香性を有するアリウム新品種「アリウム札幌1号」、「アリウム札幌2号」の育成経過とその特性. 北海道農研研報 184:57～67(2006).



## アリウム

### ㊤札幌 2 号（平成21年品種登録）



白地に青色の条線が入った花で、札幌1号(ブルーパフューム)の兄弟品種である。

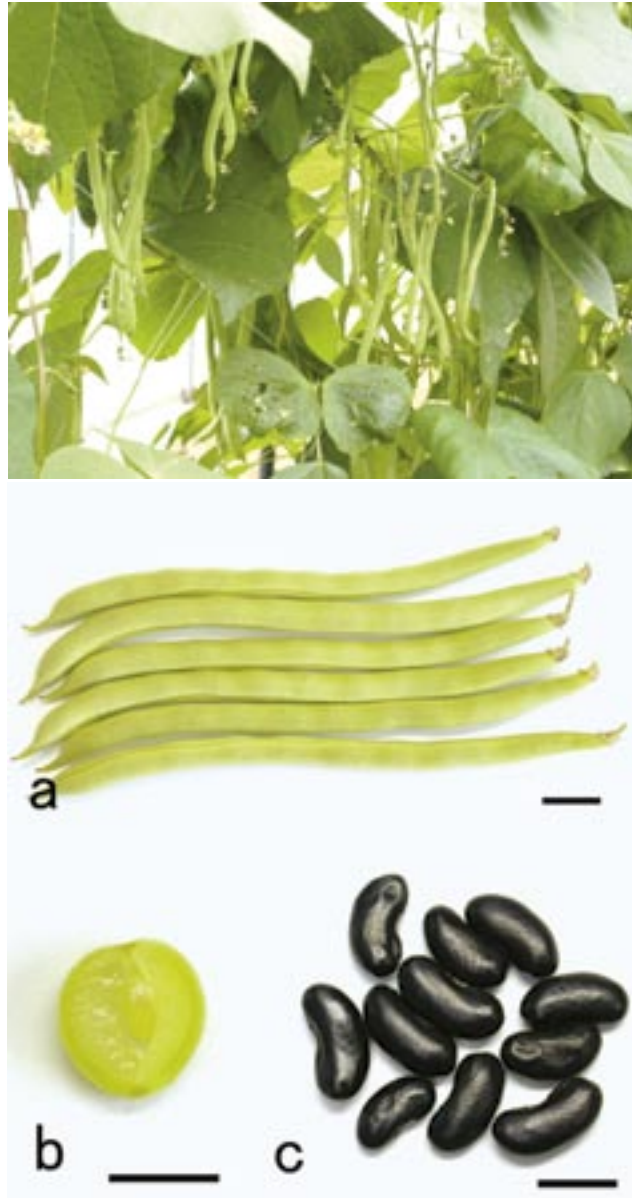
札幌1号の兄弟品種である札幌2号は、白地に青色の条線が入る涼しげな色彩の花弁で、札幌1号同様バニラエッセンスに似た甘い香りを持つ。耐寒性は非常に強く、札幌の露地栽培では6月中旬に開花する。満開時の花房径は74mmと札幌1号より小ぶりで、花茎長は逆に92cm程度と大きい。平成22年より切り花の出荷が始まる予定である。

参考文献 青色花で芳香性を有するアリウム新品種「アリウム札幌1号」、「アリウム札幌2号」の育成経過とその特性. 北海道農研研報 184:57～67(2006).



## インゲンマメ

### ②⑧ナリブシ（平成20年品種登録）



昭和60年に国際農林水産業研究センター（旧熱帯農業研究センター）が実施した海外遺伝資源調査において、マレーシアで収集した雑駁な種子集団からインゲンマメ「石垣2号」として純系選抜した系統である。

円形（丸莢）で長さ16cm程度の長い莢をつける。耐暑性に極めて優れ（極強）、高収量かつ良食味の品種である。

「ナリブシ」は流れ星を意味する「なーりーふし」に由来。

## インゲンマメ

### ②9ハイブシ（平成10年品種登録）



昭和60年に国際農林水産業研究センター（旧熱帯農業研究センター）が実施した海外遺伝資源調査において、マレーシアで収集した雑駁な種子集団からインゲンマメ「石垣1号」として純系選抜した系統である。

楕円形（平莢）で長さ12cm程度の短い莢をつける。耐暑性に極めて優れており（標準品種に採用されている）、高収量かつ良食味の品種である。

「ハイブシ」は「南の星」の意味。

## シカクマメ

### ③⑩ウリズン（平成2年品種登録）



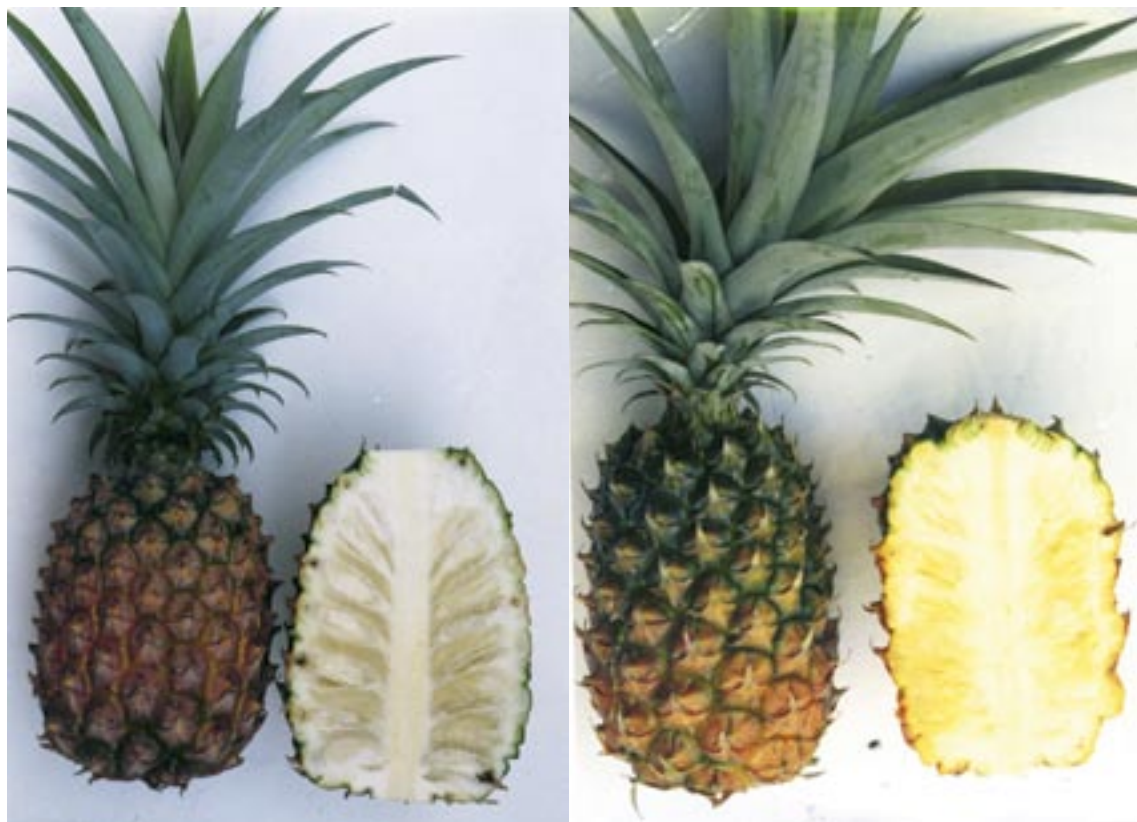
昭和60年に国際農林水産業研究センター（旧熱帯農業研究センター）が実施した海外遺伝資源調査において、マレーシアで収集した雑駁な種子集団からシカクマメ「石垣1号」として純系選抜した系統である。

耐暑性に極めて優れており、高温長日条件下で開花結莢する。

「ウリズン」は「四月頃の新緑の初夏」の意味。

## パインアップル

### ③ソフトタッチ・ハニーブライト（平成7年品種登録）



左：ソフトタッチ 右：ハニーブライト  
(写真提供：沖縄県農業研究センター)

両品種とも国際農林水産業研究センターにおいて交配したF<sub>1</sub>実生集団より選抜した系統を、沖縄県農試(現：沖縄県農業研究センター)が継続して選抜し品種登録されたものである。

ソフトタッチは良食味で芳香をもつ生食用早生品種で、「ピーチパイン」の愛称で広く親しまれている。

ハニーブライトは糖度が高く、黄色果肉をもつ中生の生食用品種である。



## クワ

### ③2 ララベリー （平成15年品種登録）



果実採取用としては国内で初めて育成されたクワ品種である。

遺伝資源として保存されていたクワ品種の中から、結実年限が早く、果実の着生数が特に多いことから選出された「カタネオ」にコルヒチン処理を行い、倍数体化することによって育成された。果実収量は養蚕用として最も普及しているクワ品種「一ノ瀬」の約8倍、素材となった「カタネオ」と比較しても30%程度多く、豊産性である。

やや酸味が強く、糖度は低めであるため、ジャムなどの加工用に適する。アントシアニン含量は一般的なブルーベリー品種の約3倍もあるため、機能性食品の素材としても期待できる。

## チャ

### ③③サンルージュ（品種登録出願公表中）



*Camelia.taliensis*の後代である「茶中間母本農6号」の自然交雑実生群から選抜された品種である。

親に比べ、抗ストレス、抗眼精疲労、抗酸化作用などの機能性成分として知られるアントシアニンの含有量が高い、新芽の数が多い、樹姿が中間型であるなど、成分特性と栽培特性が優れている。

機能性成分として知られるカテキン含量も高く、アントシアニンとの同時利用が可能である。飲料、食品への添加や着色素材として注目されている。





## チャ

### ③④そうふう（平成17年品種登録）



緑茶用品種「やぶきた」に香気の特徴がある極早生系統「静印雑131」を交配して育成した品種である。

静印雑131からジャスミン様の香気成分であるアントラニル酸メチル含有特性を引き継いでおり、新香味の緑茶・半発酵茶用の品種として注目されている。また、釜炒り茶としても良好な品質である。早生品種であるため、凍霜害のリスクが少ない暖地での普及が進められている。

## チャ

### ③⑤べにふうき（平成7年品種登録）



明治時代初期に多田元吉によりインドから導入された系統の後代から選抜された「べにほまれ」とインドダージリン地方から導入された「枕Cd86」を交配して育成した品種である。

紅茶・半発酵茶としての品質は良好であり、特に香気が優れている。近年、花粉症やアトピーなどアレルギーに対する抑制作用で注目される茶葉中化学成分メチル化カテキンの含有量が高く、「べにふうき」を用いたドリンクやお菓子、入浴剤等、多くの商品が開発されている。鹿児島県を中心に栽培地域は全国に拡大している。



# 植物遺伝資源の活用事例一覧表

1. イネ
2. 麦類
3. マメ類
4. イモ類
5. 雑穀
6. 牧草・特用作物
7. 果樹
8. 野菜
9. 花き
10. 亜熱帯作物
11. その他（クワ）
12. その他（チャ）

※JP番号 [JP〇〇〇〇] は、農業生物資源ジーンバンク事業における登録番号 (Accession No.)。

## 1. イネ

|    | 作物種 | 品種名                | 品種登録年 | 別名 | 育種材料 |    | 備考                                                                                                                                                |
|----|-----|--------------------|-------|----|------|----|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|    |     |                    |       |    | 母親   | 父親 |                                                                                                                                                   |
| 1  | イネ  | ミネユタカ              | 1972  |    |      |    | ★(特筆すべき成果)<br>[由来] 「Modan」[JP12916]の縞葉枯病抵抗性遺伝子を導入した最初の実用品種。現在の抵抗性品種(例えば、「朝の光」、「ミルキープリンセス」[JP220371]、「さとじまん」[JP233584]など)の抵抗性は、すべてのこの「Modan」に由来する。 |
| 2  | イネ  | 北海PL3水稻<br>中間母本農8号 | 1987  |    |      |    | [由来] 「Silewah」[JP14887]の耐冷性を導入した中間母本。                                                                                                             |
| 3  | イネ  | 水稻中間<br>母本農11号     | 1989  |    |      |    | [由来] 「Padi Labou Alumbis」[JP12670]、耐冷性を導入した中間母本。                                                                                                  |
| 4  | イネ  | オオチカラ              | 1989  |    |      |    | [由来] 「長香稻」[JP11630]の大粒性を導入。                                                                                                                       |
| 5  | イネ  | はぎのかおり             | 1991  |    |      |    | (育成地)宮城古川農試<br>[由来] 在来品種「におい米」の香りを導入。ただし、ジーンバンクには保存されていない。                                                                                        |
| 6  | イネ  | サリークイーン            | 1991  |    |      |    | [由来] 「Basmati370」[JP84737]の香りを導入。「Basmati370」は改良品種。                                                                                               |
| 7  | イネ  | キタカオリ              | 1992  |    |      |    | [由来] 「THANGONE」[JP85875]の香りを導入。                                                                                                                   |
| 8  | イネ  | 朝紫                 | 1996  |    |      |    | [由来] バリ島の在来品種「BP-1」を利用した紫黒米品種。ただし、「BP-1」はジーンバンクには保存されていない。                                                                                        |
| 9  | イネ  | ベニロマン              | 1996  |    |      |    | [由来] 「対馬赤米」[JP7238]を利用した赤米品種。                                                                                                                     |
| 10 | イネ  | プリンセスサリー           | 1997  |    |      |    | [由来] 「Basmati370」の香りを導入。「Basmati370」は改良品種。                                                                                                        |
| 11 | イネ  | おくのむらさき            | 2000  |    |      |    | [由来] バリ島の在来品種「BP-1」を利用した紫黒米品種。ただし、「BP-1」はジーンバンクには保存されていない。                                                                                        |
| 12 | イネ  | ホシアゲハ              | 2002  |    |      |    | [由来] 「長香稻」[JP11630]の大粒性を導入。                                                                                                                       |
| 13 | イネ  | クサユタカ              | 2002  |    |      |    | [由来] 「長香稻」[JP11630]の大粒性を導入。                                                                                                                       |
| 14 | イネ  | 紅染めもち              | 2004  |    |      |    | [由来] 「対馬赤米」[JP7238]を利用した赤米品種。                                                                                                                     |
| 15 | イネ  | ニシアオバ              | 2004  |    |      |    | [由来] 「長香稻」[JP11630]の大粒性を導入。                                                                                                                       |
| 16 | イネ  | べこあおば              | 2005  |    |      |    | [由来] 「長香稻」[JP11630]の大粒性を導入。                                                                                                                       |
| 17 | イネ  | コシヒカリ関東<br>HD1号    | 2006  |    |      |    | [由来] 「カサラス」[JP205306]から、出穂性の早生遺伝子をコシヒカリに導入。                                                                                                       |

|    | 作物種 | 品種名          | 品種登録年         | 別名 | 育種材料 |    | 備考                                                                                          |
|----|-----|--------------|---------------|----|------|----|---------------------------------------------------------------------------------------------|
|    |     |              |               |    | 母親   | 父親 |                                                                                             |
| 18 | イネ  | コシヒカリ関東HD2号  | 2007          |    |      |    | [由来]「カサラス」[JP205306]から、出穂性の晩生遺伝子をコシヒカリに導入。                                                  |
| 19 | イネ  | コシヒカリつくばSD1号 | 2008          |    |      |    | ★(特筆すべき成果) 活用事例③<br>[由来] IR24から、イネの背の高さを制御する遺伝子sd1をコシヒカリに導入。                                |
| 20 | イネ  | 越のかおり        | 出願<br>公表<br>中 |    |      |    | ★(特筆すべき成果) 活用事例②<br>[由来]「Surjamkhi」[JP12887]の高アミロース性を導入。めん用品種として注目されている。                    |
| 21 | イネ  | ともほなみ        | 出願<br>公表<br>中 |    |      |    | ★(特筆すべき成果) 活用事例①<br>[由来]「戦捷」[JP14934]のいもち病抵抗性遺伝子“ <i>pi21</i> ”を「コシヒカリ」[JP80825]に導入した良食味品種。 |
| 22 | イネ  | 北陸PL2        |               |    |      |    | [由来]「Daw Dam」[JP86798]のリボキシゲナーゼ(古米臭の原因)欠失性を導入。                                              |
| 23 | イネ  | 北陸PL3        |               |    |      |    | [由来]「Ta Hung Ku」[JP84226]の直播適性を導入した中間母本。                                                    |

## 2. 麦類

|   | 作物種 | 品種名           | 品 種<br>登録年       | 別 名          | 育種材料 |    | 備 考                                                                                            |
|---|-----|---------------|------------------|--------------|------|----|------------------------------------------------------------------------------------------------|
|   |     |               |                  |              | 母親   | 父親 |                                                                                                |
| 1 | コムギ | ゴガツコムギ        | 1974<br>命名<br>登録 |              |      |    | 「Jessore」[JP148730]に由来する「極早生2」[JP21325]を祖先種とする極早生性(「極早生2」が交配時にジーンバンクにあったかどうかは不明)。              |
| 2 | コムギ | フクワセコムギ       | 1985             |              |      |    | 「Jessore」[JP148730]に由来する「極早生4-15」[JP21231]を祖先種とする極早生性(「極早生4-15」が交配時にジーンバンクにあったかどうかは不明)。        |
| 3 | コムギ | 小麦中間<br>母本農4号 | 1988             |              |      |    | 「延岡坊主小麦」[JP21287]と「蘇麦3号」に由来する赤かび病抵抗性(「延岡坊主小麦」[JP21287]と「蘇麦3号」[JP21770]が交配時にジーンバンクにあったかどうかは不明)。 |
| 4 | コムギ | アブクマワセ        | 1995             |              |      |    | 「Jessore」[JP148730]に由来する「極早生4-15」[JP21231]を祖先種とする極早生性(「極早生4-15」が交配時にジーンバンクにあったかどうかは不明)。        |
| 5 | コムギ | はつもち          | 2000             |              |      |    | 「白火」[JP21648]                                                                                  |
| 6 | コムギ | もち乙女          | 2000             |              |      |    | 「白火」[JP21648]                                                                                  |
| 7 | コムギ | もち姫           | 2009             | 小麦農林<br>166号 |      |    | ★(特筆すべき成果) 活用事例④<br>[由来] 白火[JP21648]の孫。                                                        |
| 8 | コムギ | トワイズミ         | 2006<br>出願       |              |      |    | [由来] 蘇麦3号に由来する赤かび病抵抗性。                                                                         |



### 3. マメ類

|    | 作物種 | 品種名     | 品 種<br>登録年 | 別 名            | 育種材料                     |                             | 備 考          |
|----|-----|---------|------------|----------------|--------------------------|-----------------------------|--------------|
|    |     |         |            |                | 母 親                      | 父 親                         |              |
| 1  | ダイズ | 農林1号    | 1939       | 農林1号<br>関東1号   | 地塚茨1号<br>[JP29149]       | 御社<br>[JP28496]             | (育成地)茨城県石岡市  |
| 2  | ダイズ | 農林2号    | 1940       | 農林2号<br>関東2号   | 黒大豆<br>[JP29535]         | 兄<br>[JP27814]              |              |
| 3  | ダイズ | 農林3号    | 1944       | 農林3号<br>関東4号   | 鼠莢<br>[JP28247]          | 岩手1号<br>[JP27851]           |              |
| 4  | ダイズ | 農林4号    | 1948       | 農林4号<br>た系3号   | 白肥後<br>[JP28038]         | 陸羽27号<br>[JP27776]          | (育成地)秋田県大館市  |
| 5  | ダイズ | 農林5号    | 1948       | 農林5号<br>た系5号   | 白花1号<br>[JP27949]        | 新六<br>[JP27542]             |              |
| 6  | ダイズ | タマムスメ   | 1950       | 農林6号<br>関東5号   | 白莢<br>[JP27394]          | 生娘茨城1号<br>[JP28497]         | (育成地)茨城県石岡市  |
| 7  | ダイズ | ダルママサリ  | 1951       | 農林7号<br>た系7号   | 陸羽27号<br>[JP27776]       | 奥羽13号<br>[JP27785]          | (育成地)秋田県大館市  |
| 8  | ダイズ | ウゴダイズ   | 1952       | 農林8号<br>た系11号  | 陽月<br>[JP27711]          | 兄<br>[JP27814]              | (育成地)秋田県大館市  |
| 9  | ダイズ | ハウギョク   | 1953       | 農林9号<br>九州1号   | 玉錦<br>[JP27959]          | 伊予                          | (育成地)熊本県阿蘇市  |
| 10 | ダイズ | シンメジロ   | 1954       | 農林10号<br>関東10号 | 花嫁茨城1号<br>[JP28105]      | 鼠莢<br>[JP28247]             | (育成地)茨城県石岡市  |
| 11 | ダイズ | アソマサリ   | 1954       | 農林11号<br>九州2号  | 大分秋大豆<br>1号<br>[JP29600] | 球磨                          | (育成地)熊本県阿蘇市  |
| 12 | ダイズ | ワセシロゲ   | 1956       | 農林12号<br>た系16号 | 白毛9号<br>[JP27983]        | た系6号<br>(大館1号)<br>[JP31202] | (育成地)東北(刈和野) |
| 13 | ダイズ | アソムスメ   | 1956       | 農林13号<br>九州4号  | 玉錦<br>[JP27959]          | 伊予                          | (育成地)熊本県阿蘇市  |
| 14 | ダイズ | ホッカイハダカ | 1958       | 農林14号<br>十育77号 | 十勝長葉<br>[JP27439]        | 中生裸<br>[JP27456]            | (育成地)北海道(十勝) |
| 15 | ダイズ | フクメジロ   | 1958       | 農林15号<br>関東26号 | 花嫁茨城1号<br>[JP28105]      | 鼠莢<br>[JP28247]             | (育成地)茨城県石岡市  |
| 16 | ダイズ | コガネダイズ  | 1958       | 農林16号<br>西海4号  | 新3号<br>[JP28239]         | 松浦<br>[JP29470]             | (育成地)佐賀県     |
| 17 | ダイズ | カリカチ    | 1959       | 農林17号<br>十育87号 | 十勝長葉<br>[JP27439]        | 上春別在来                       | (育成地)北海道(十勝) |
| 18 | ダイズ | ハツカリ    | 1959       | 農林18号<br>東北1号  | 大白1号<br>[JP27914]        | 奥羽13号<br>[JP27785]          | (育成地)東北(刈和野) |
| 19 | ダイズ | タチスズナリ  | 1960       | 農林19号<br>関東22号 | 兄<br>[JP27814]           | 農林2号<br>[JP28699]           | (育成地)茨城県石岡市  |
| 20 | ダイズ | サヨヒメ    | 1960       | 農林20号<br>西海3号  | 新3号<br>[JP28239]         | 松浦<br>[JP29470]             | (育成地)佐賀県     |
| 21 | ダイズ | ナガバジロ   | 1961       | 農林21号<br>札育3号  | 十勝長葉<br>[JP27439]        | 黄宝珠<br>[JP30019]            | (育成地)北海道     |
| 22 | ダイズ | シンセイ    | 1961       | 農林22号<br>十育92号 | 十勝長葉<br>[JP27439]        | 上春別在来                       | (育成地)北海道(十勝) |

|    | 作物種 | 品種名    | 品 種<br>登録年 | 別 名              | 育種材料                                         |                     | 備 考                        |
|----|-----|--------|------------|------------------|----------------------------------------------|---------------------|----------------------------|
|    |     |        |            |                  | 母 親                                          | 父 親                 |                            |
| 23 | ダイズ | コガネシロ  | 1961       | 農林23号<br>十育95号   | 紫花4号<br>[JP28134]                            | 十勝長葉<br>[JP27439]   | (育成地)北海道(十勝)               |
| 24 | ダイズ | トカチシロ  | 1961       | 農林24号<br>十育96号   | 満倉金<br>[JP30020]                             | 十勝長葉<br>[JP27439]   | (育成地)北海道(十勝)               |
| 25 | ダイズ | ネマシラズ  | 1961       | 農林25号<br>東北6号    | 下田不知<br>[JP27816]の系<br>統分離                   |                     | ★(特筆すべき成果)<br>(育成地)東北(刈和野) |
| 26 | ダイズ | ボンミノリ  | 1961       | 農林26号<br>関東23号   | KP-1<br>(白花崎1号<br>[JP28502] ×<br>ヨレF6)       | 農林2号<br>[JP28699]   | (育成地)茨城県石岡市                |
| 27 | ダイズ | オクメジロ  | 1961       | 農林27号<br>関東33号   | 白八石2号<br>[JP28129]                           | 兄[JP27814]          | (育成地)茨城県石岡市                |
| 28 | ダイズ | フジススメ  | 1961       | 農林28号<br>西海6号    | 新3号<br>[JP28239]                             | 松浦[JP29470]         | (育成地)佐賀県                   |
| 29 | ダイズ | シロメユタカ | 1962       | 農林29号<br>東山6号    | 白毛9号<br>[JP27983]                            | 兄[JP27814]          | (育成地)長野(桔梗ヶ原)              |
| 30 | ダイズ | アキセンゴク | 1962       | 農林30号<br>九州11号   | 伊予                                           | 赤英[JP27827]         | (育成地)熊本県阿蘇市                |
| 31 | ダイズ | アキヨシ   | 1963       | 農林31号<br>九州20号   | 白大豆3号<br>[JP29438]                           | アソマサリ<br>[JP29552]  | (育成地)熊本県阿蘇市                |
| 32 | ダイズ | アソアオガリ | 1963       | 農林青刈32号<br>九州27号 | みさを<br>[JP27378]                             | 茶千石81号<br>[JP29290] | (育成地)熊本県阿蘇市                |
| 33 | ダイズ | ワセコガネ  | 1964       | 農林33号<br>十育97号   | F1(紫花4<br>[JP28134]号 ×<br>十勝長葉<br>[JP27439]) | 十勝長葉<br>[JP27439]   | (育成地)北海道(十勝)               |
| 34 | ダイズ | オシマシロメ | 1964       | 農林34号<br>札育12号   | 十勝長葉<br>[JP27439]                            | 黄宝珠<br>[JP30019]    | (育成地)北海道                   |
| 35 | ダイズ | フジミジロ  | 1964       | 農林35号<br>東山7号    | 白毛9号<br>[JP27983]                            | 兄[JP27814]          | (育成地)長野(桔梗ヶ原)              |
| 36 | ダイズ | コケシジロ  | 1964       | 農林36号<br>関東42号   | タマススメ<br>[JP28490]                           | 鼠英[JP28247]         | (育成地)茨城県石岡市                |
| 37 | ダイズ | ハウライ   | 1965       | 農林37号<br>十育109号  | 下田不知1号                                       | 十育71号<br>[JP53408]  | (育成地)北海道(十勝)               |
| 38 | ダイズ | ムツメジロ  | 1965       | 農林38号<br>東北16号   | 白蔬太<br>[JP28587]                             | 本育65号<br>[JP27411]  | (育成地)東北(刈和野)               |
| 39 | ダイズ | シロタエ   | 1965       | 農林39号<br>東山15号   | 宗賀在来<br>[JP28967]                            | 中鉄砲<br>[JP29207]    | (育成地)長野(桔梗ヶ原)              |
| 40 | ダイズ | ヒゴムスメ  | 1965       | 農林40号<br>西海17号   | 新3号<br>[JP28239]                             | 白英1号<br>[JP29518]   | (育成地)佐賀県                   |
| 41 | ダイズ | ツルセンゴク | 1965       | 農林青刈41号<br>農研1号  | 黒千石<br>[JP29602]                             | ツルマメ                | (育成地)畜試                    |
| 42 | ダイズ | ライデン   | 1966       | 農林42号<br>東北27号   | ネマシラズ<br>[JP27696]の<br>気乾種子にCo<br>-60のγ線照射   |                     | (育成地)東北(刈和野)               |

|    | 作物種 | 品種名    | 品 種<br>登録年 | 別 名              | 育種材料                                       |                               | 備 考                         |
|----|-----|--------|------------|------------------|--------------------------------------------|-------------------------------|-----------------------------|
|    |     |        |            |                  | 母親                                         | 父親                            |                             |
| 43 | ダイズ | トヨスズ   | 1966       | 農林43号<br>十育118号  | 下田不知1号                                     | {十支第7910号}[JP30485]           | (育成地)北海道(十勝)                |
| 44 | ダイズ | フジオトメ  | 1966       | 農林44号<br>関東50号   | 白毛9号<br>[JP27983]                          | 兄[JP27814]                    | (育成地)茨城県石岡市                 |
| 45 | ダイズ | ムツシラタマ | 1967       | 農林45号<br>東北13号   | 農林4号<br>[JP27806]                          | 白鶴の子<br>[JP27415]             | (育成地)東北(刈和野)                |
| 46 | ダイズ | ワセシロゲ  | 1967       | 農林46号<br>東北17号   | 白蔬太<br>[JP27587]                           | 本育65号<br>[JP27411]            | (育成地)東北(刈和野)                |
| 47 | ダイズ | オリヒメ   | 1967       | 農林47号<br>西海9号    | 新3号<br>[JP28239]                           | 白莢1号<br>[JP29518]             | (育成地)佐賀県                    |
| 48 | ダイズ | ゴガク    | 1967       | 農林48号<br>九州36号   | 赤莢[JP27827]                                | アソムスメ<br>[JP29639]            | (育成地)熊本県阿蘇市                 |
| 49 | ダイズ | キタムスメ  | 1968       | 農林49号<br>十育122号  | カリカチ<br>[JP27406]                          | 北見白<br>[JP27422]              | (育成地)北海道(十勝)                |
| 50 | ダイズ | ナスシロメ  | 1968       | 農林50号<br>東山29号   | ネマシラズ<br>[JP27696]                         | しなのめじろ<br>[JP28711]           | (育成地)長野(桔梗ヶ原)               |
| 51 | ダイズ | ミスズダイズ | 1968       | 農林51号<br>東山34号   | ネマシラズ<br>[JP27696]                         | しなのめじろ<br>[JP28711]           | (育成地)長野(桔梗ヶ原)               |
| 52 | ダイズ | ライコウ   | 1969       | 農林52号<br>東山28号   | ネマシラズ<br>[JP27696]の<br>気乾種子にCo<br>-60のγ線照射 |                               | (育成地)東北(刈和野)                |
| 53 | ダイズ | ヒュウガ   | 1969       | 農林53号<br>九州55号   | 赤莢[JP27827]                                | アソムスメ<br>[JP29639]            | (育成地)熊本県阿蘇市                 |
| 54 | ダイズ | ヒメシラズ  | 1970       | 農林青刈54号<br>千系10号 | 晩生青小粒                                      | みさを<br>[JP27378]              | (育成地)畜試                     |
| 55 | ダイズ | ユウヅル   | 1971       | 農林55号<br>中育3号    | 鶴の子<br>[JP27416]純系<br>分離系統                 |                               | (育成地)北海道(中央)                |
| 56 | ダイズ | タマヒカリ  | 1971       | 農林56号<br>東山17号   | 宗賀在来<br>[JP28967]                          | 中鉄砲<br>[JP29207]              | (育成地)長野(桔梗ヶ原)               |
| 57 | ダイズ | エンレイ   | 1971       | 農林57号<br>東山57号   | 農林2号<br>[JP28699]                          | 東山6号<br>(シロメユタカ)<br>[JP28861] | ★(特筆すべき成果)<br>(育成地)長野(桔梗ヶ原) |
| 58 | ダイズ | シロセンナリ | 1971       | 農林58号<br>関東53号   | 赤莢<br>(山梨県産)                               | シンメジロ<br>[JP28491]            | (育成地)長野(桔梗ヶ原)               |
| 59 | ダイズ | オクシロメ  | 1972       | 農林59号<br>東北35号   | 東北6号<br>[JP27696]                          | 南郡竹館<br>(ネマシラズ)<br>[JP28026]  | (育成地)東北(刈和野)                |
| 60 | ダイズ | カルマイ   | 1973       | 農林60号<br>東北32号   | 十育112号<br>[JP88194]                        | 中生光黒<br>(キタムスメ)<br>[JP49453]  | (育成地)東北(刈和野)                |
| 61 | ダイズ | ヒメユタカ  | 1976       | 農林61号<br>十育161号  | 十育129号<br>[JP27446]                        | カリカチ<br>[JP27406]             | (育成地)東北(刈和野)                |
| 62 | ダイズ | ナンブシロメ | 1977       | 農林62号<br>東北40号   | ライデン<br>[JP27697]                          | 北見長葉<br>[JP27409]             | (育成地)東北(刈和野)                |
| 63 | ダイズ | デワムスメ  | 1977       | 農林63号<br>東北45号   | ネマシラズ<br>[JP27696]                         | Harosoy<br>[JP27400]          | (育成地)東北(刈和野)                |

|    | 作物種 | 品種名         | 品 種<br>登録年 | 別 名             | 育種材料                                          |                               | 備 考                        |
|----|-----|-------------|------------|-----------------|-----------------------------------------------|-------------------------------|----------------------------|
|    |     |             |            |                 | 母親                                            | 父親                            |                            |
| 64 | ダイズ | キタコマチ       | 1978       | 農林64号<br>十育167号 | 十育129号<br>[JP27446]                           | 十育118号<br>(トヨスズ)<br>[JP27425] | (育成地)北海道(十勝)               |
| 65 | ダイズ | タンレイ        | 1978       | 農林65号<br>東山60号  | 農林2号<br>[JP28699]                             | 東山6号<br>(シロメユタカ)<br>[JP28861] | (育成地)長野(桔梗ヶ原)              |
| 66 | ダイズ | ナカセンナリ      | 1978       | 農林66号<br>東山86号  | 十育112号<br>[JP68194]                           | 中生光黒<br>(キタムスメ)<br>[JP49453]  | (育成地)長野(桔梗ヶ原)              |
| 67 | ダイズ | ミヤギオオジ<br>ロ | 1978       | 農林67号<br>東山103号 | 十育112号<br>[JP68194]                           | 中生光黒<br>(キタムスメ)<br>[JP49453]  |                            |
| 68 | ダイズ | ユウヒメ        | 1979       | 農林68号<br>中育8号   | 奥原1号<br>[JP27438]                             | 木造在来<br>[JP28046]             | (育成地)北海道(中央)               |
| 69 | ダイズ | アキシロメ       | 1979       | 農林69号<br>九州85号  | アキヨシ<br>[JP29578]                             | 鳩殺12<br>[JP28020]             | (育成地)熊本県                   |
| 70 | ダイズ | キタホマレ       | 1980       | 農林70号<br>十育171号 | 十育114号<br>[JP68195]                           | カリカチ<br>[JP27406]             | (育成地)北海道(十勝)               |
| 71 | ダイズ | スズヒメ        | 1980       | 農林71号<br>十育182号 | PI84751<br>[JP30938]                          | コガネジロ<br>[JP27436]            | ★(特筆すべき成果)<br>(育成地)北海道(十勝) |
| 72 | ダイズ | タマホマレ       | 1980       | 農林72号<br>東山95号  | Lee<br>[JP31059]                              | 東山7号<br>(フジミジロ)<br>[JP28860]  | (育成地)長野(桔梗ヶ原)              |
| 73 | ダイズ | フクユタカ       | 1980       | 農林73号<br>九州86号  | 岡大豆<br>[JP29526]                              | 白大豆3号<br>[JP29438]            | ★(特筆すべき成果)<br>(育成地)熊本県     |
| 74 | ダイズ | フクナガハ       | 1981       | 農林74号<br>中育10号  | {中系12号}                                       | {LT88-16}                     | (育成地)北海道(中央)               |
| 75 | ダイズ | コマムスメ       | 1982       | 農林75号<br>中育9号   | オシマシロ<br>[JP27417]                            | 十交3612                        | (育成地)北海道(中央)               |
| 76 | ダイズ | スズユタカ       | 1982       | 農林76号<br>東北65号  | 刈系35号<br>[JP28031]                            | 東北35号<br>(オクシロメ)<br>[JP28030] | ★(特筆すべき成果)<br>(育成地)東北(刈和野) |
| 77 | ダイズ | タチコガネ       | 1983       | 農林77号<br>東北61号  | 関東53号<br>(シロセンナリ)<br>[JP29110]                | 東北35号<br>(オクシロメ)<br>[JP28030] | (育成地)東北(刈和野)               |
| 78 | ダイズ | ワセスズナリ      | 1983       | 農林78号<br>東北70号  | オクシロメ<br>[JP28030]の気<br>乾種子に $\gamma$ 線<br>照射 |                               | (育成地)東北(刈和野)               |
| 79 | ダイズ | ツルコガネ       | 1984       | 農林79号<br>中育14号  | 中育1号<br>[JP27464]                             | 黄宝珠<br>[JP30019]              | (育成地)北海道(中央)               |
| 80 | ダイズ | トカチクロ       | 1984       | 農林80号<br>十育184号 | 十育112号<br>[JP68194]                           | 中生光黒<br>(キタムスメ)<br>[JP49453]  | (育成地)北海道(十勝)               |
| 81 | ダイズ | トヨムスメ       | 1985       | 農林81号<br>十育191号 | 十系463号<br>[JP200242]                          | トヨスズ<br>[JP27425]             | (育成地)北海道(十勝)               |
| 82 | ダイズ | フクシロメ       | 1985       | 農林82号<br>東北41号  | 関東42号<br>[JP28500]                            | 刈交36F7<br>(コケシジロ)             | (育成地)東北(刈和野)               |



|     | 作物種 | 品種名   | 品 種<br>登録年 | 別 名              | 育種材料                                                      |                                                     | 備 考                        |
|-----|-----|-------|------------|------------------|-----------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------|----------------------------|
|     |     |       |            |                  | 母 親                                                       | 父 親                                                 |                            |
| 83  | ダイズ | スズカリ  | 1985       | 農林83号<br>東北69号   | ユウヅル<br>[JP27533]                                         | オクシロメ<br>[JP28030]                                  | (育成地)東北(刈和野)               |
| 84  | ダイズ | トヨシロメ | 1985       | 農林84号<br>九州93号   | 東山25号<br>[JP28819]                                        | 東山95号<br>[JP29184]                                  | (育成地)熊本県                   |
| 85  | ダイズ | タチナガハ | 1986       | 農林85号<br>東山135号  | 東山61号<br>[JP29004]                                        | {東山系G627}                                           | ★(特筆すべき成果)<br>(育成地)長野(中信)  |
| 86  | ダイズ | タチユタカ | 1987       | 農林86号<br>東北80号   | 房成[JP28249]                                               | {刈系92号}                                             | (育成地)東北(刈和野)               |
| 87  | ダイズ | コスズ   | 1987       | 農林87号<br>東北85号   | 納豆小粒の気<br>乾種子にγ線<br>を照射                                   |                                                     | (育成地)東北(刈和野)               |
| 88  | ダイズ | ハウレイ  | 1987       | 農林88号<br>東山124号  | 関東53号<br>(シロセンナリ)<br>[JP29110]                            | {F1長交44-5}                                          | (育成地)長野(中信)                |
| 89  | ダイズ | スズマル  | 1988       | 農林89号<br>中育19号   | 十育153号<br>[JP68216]                                       | 納豆小粒<br>[JP29161]                                   | (育成地)北海道(中央)               |
| 90  | ダイズ | トヨコマチ | 1988       | 農林90号<br>十育205号  | 樺太1号<br>[JP30486]                                         | トヨスズ<br>[JP27540]                                   | (育成地)北海道(十勝)               |
| 91  | ダイズ | オオヅル  | 1988       | 農林91号<br>東山144号  | 東山80号<br>[JP29023]                                        | エンレイ<br>[JP28862]                                   | (育成地)長野(中信)                |
| 92  | ダイズ | むらゆたか | 1988       |                  | フクユタカ<br>[JP29668]の<br>突然変異                               |                                                     | (育成地)佐賀県                   |
| 93  | ダイズ | トモユタカ | 1990       | 農林92号<br>東北92号   | 東北52号<br>[JP70004]                                        | {刈系102号}<br>[JP28158]                               | (育成地)東北(刈和野)               |
| 94  | ダイズ | ニシムスメ | 1990       | 農林93号<br>九州92号   | 東山25号<br>[JP28819]                                        | 東山95号<br>[JP29184]                                  | (育成地)熊本県                   |
| 95  | ダイズ | ツルムスメ | 1990       | 農林94号<br>中育24号   | {中系67号}                                                   | 中育12号<br>[JP27466]                                  | (育成地)北海道(中央)               |
| 96  | ダイズ | カリユタカ | 1991       | 農林95号<br>十育214号  | ヒメユタカ<br>[JP27536]                                        | ClarkDt2                                            | (育成地)北海道(十勝)               |
| 97  | ダイズ | アヤヒカリ | 1991       | 農林96号<br>東山149号  | エンレイ<br>[JP28862]                                         | 東北53号<br>[JP28152]                                  | (育成地)長野(中信)                |
| 98  | ダイズ | ゆめゆたか | 1992       | 農林97号<br>関東101号  | {BC3F4<br>(スズユタカ<br>[JP68385]<br>× PI86023)}<br>[JP70098] | BC4F3<br>(スズユタカ<br>[JP68385]<br>× 早生夏<br>[JP29508]) | (育成地)<br>茨城県(農研センター)       |
| 99  | ダイズ | 大袖の舞  | 1992       | 農林98号<br>十育216号  | 十育186号<br>[JP68229]                                       | トヨスズ<br>[JP27540]                                   | ★(特筆すべき成果)<br>(育成地)北海道(十勝) |
| 100 | ダイズ | トヨホマレ | 1994       | 農林99号<br>十育220号  | キタホマレ<br>[JP27463]                                        | 十育206号<br>[JP218951]                                | (育成地)北海道(十勝)               |
| 101 | ダイズ | リュウホウ | 1995       | 農林100号<br>東北113号 | スズユタカ<br>[JP68385]                                        | {刈交343F7}<br>[JP70031]                              | (育成地)東北(刈和野)               |
| 102 | ダイズ | 鈴の音   | 1995       | 農林101号<br>東北115号 | {刈系224号}<br>[JP70103]                                     | {刈系22号<br>(コスズ)}<br>[JP70020]                       | (育成地)東北(刈和野)               |

|     | 作物種 | 品種名    | 品 種<br>登録年 | 別 名               | 育種材料                                        |                               | 備 考                        |
|-----|-----|--------|------------|-------------------|---------------------------------------------|-------------------------------|----------------------------|
|     |     |        |            |                   | 母親                                          | 父親                            |                            |
| 103 | ダイズ | ギンレイ   | 1995       | 農林102号<br>東山162号  | {東山系N802}                                   | スズユタカ<br>[JP68385]            | (育成地)長野(中信)                |
| 104 | ダイズ | 丹波白    | 1995       |                   | 丹波黒<br>[JP29359]                            | タマホマレ<br>[JP29184]            | (育成地)兵庫                    |
| 105 | ダイズ | いちひめ   | 1996       | 農林103号<br>九州111号  | 関系2号<br>(関東102号)<br>[JP227157]              | 関系1号<br>(ゆめゆたか)<br>[JP227156] | ★(特筆すべき成果)<br>(育成地)九州      |
| 106 | ダイズ | 秋試緑1号  | 1996       |                   | 在来種雪の下<br>[JP27462]<br>純系淘汰                 |                               | (育成地)秋田県                   |
| 107 | ダイズ | さやなみ   | 1997       | 農林104号<br>東山158号  | 東山95号<br>[JP29184]                          | 小系在来<br>(タマホマレ)               | (育成地)長野(中信)                |
| 108 | ダイズ | ほうえん   | 1997       | 農林105号<br>東山164号  | 東山124号<br>[JP67667]                         | エンレイ<br>(ホウレイ)                | (育成地)長野(中信)                |
| 109 | ダイズ | 玉大黒    | 1997       | 農林106号<br>東山黒175号 | 丹波黒<br>[JP29359]                            | 東山140号<br>[JP49123]           | (育成地)長野(中信)                |
| 110 | ダイズ | いわいくろ  | 1998       | 農林107号<br>中育39号   | 晩生光黒<br>[JP27708]                           | 中育21号                         | (育成地)北海道(中央)               |
| 111 | ダイズ | ハヤヒカリ  | 1998       | 農林108号<br>十育227号  | {十系679号}                                    | キタホマレ<br>[JP27463]            | ★(特筆すべき成果)<br>(育成地)北海道(十勝) |
| 112 | ダイズ | おおすず   | 1998       | 農林109号<br>東北112号  | {刈交296F6}                                   | {刈系237号}<br>[JP70021]         | (育成地)東北(刈和野)               |
| 113 | ダイズ | タママサリ  | 1998       | 農林110号<br>東山163号  | 小系在来                                        | 東山122号<br>[JP49120]           | (育成地)長野(中信)                |
| 114 | ダイズ | すずこがね  | 1998       | 農林111号<br>東山165号  | 東山124号<br>(ホウレイ)<br>[JP67667]               | エンレイ<br>[JP28862]             | (育成地)長野(中信)                |
| 115 | ダイズ | あきたみどり | 1998       |                   | 在来種青目大豆の $\gamma$ 線照射による突然変異                |                               | (育成地)秋田県                   |
| 116 | ダイズ | たまうらら  | 1999       | 農林112号<br>東北118号  | {刈交296F6}                                   | {刈系237号}<br>[JP70021]         | (育成地)東北(刈和野)               |
| 117 | ダイズ | ハタユタカ  | 1999       | 農林113号<br>東北128号  | ズズユタカ<br>[JP68385]                          | エンレイ<br>[JP28862]             | (育成地)東北(刈和野)               |
| 118 | ダイズ | あやこがね  | 1999       | 農林114号<br>東山168号  | 東山124号<br>(ホウレイ)<br>[JP67667]               | エンレイ<br>[JP28862]             | (育成地)長野(中信)                |
| 119 | ダイズ | エルスター  | 2000       | 農林115号<br>九州127号  | {(フクユタカ<br>[JP29668] × 九<br>交506)}          | むらゆたか                         | (育成地)九州                    |
| 120 | ダイズ | サチユタカ  | 2001       | 農林116号<br>九州131号  | (フクユタカ<br>[JP29668]<br>× エンレイ<br>[JP28862]) | エンレイ<br>[JP28862]             | (育成地)九州                    |
| 121 | ダイズ | ゆめみのり  | 2001       | 農林117号<br>東北124号  | 刈系434号<br>[JP227236]に<br>$\gamma$ 線照射       |                               | ★(特筆すべき成果)<br>(育成地)東北(刈和野) |

|     | 作物種 | 品種名   | 品 種<br>登録年 | 別 名              | 育種材料                                                  |                                | 備 考                        |
|-----|-----|-------|------------|------------------|-------------------------------------------------------|--------------------------------|----------------------------|
|     |     |       |            |                  | 母親                                                    | 父親                             |                            |
| 122 | ダイズ | ユキホマレ | 2001       | 農林118号<br>十育233号 | {十系783号}                                              | {十系780号}                       | ★(特筆すべき成果)<br>(育成地)北海道(十勝) |
| 123 | ダイズ | すずこまち | 2001       | 農林119号<br>東山187号 | 納豆小粒<br>[JP29161]                                     | タチユタカ<br>[JP38687]             | (育成地)長野(中信)                |
| 124 | ダイズ | キヨミドリ | 2002       | 農林120号<br>九州128号 | 黄粉豆-2                                                 | 群馬青大豆                          | ★(特筆すべき成果)<br>(育成地)九州      |
| 125 | ダイズ | すずおとめ | 2002       | 農林121号<br>九州129号 | 納豆小粒<br>[JP29161]                                     | {九系50}                         | (育成地)九州                    |
| 126 | ダイズ | ふくいぶき | 2002       | 農林122号<br>東北126号 | 東北96号<br>[JP5373]                                     | デワムスメ<br>[JP28150]             | (育成地)東北(刈和野)               |
| 127 | ダイズ | 青丸くん  | 2002       | 農林123号<br>東北141号 | 赤育D165                                                | タチユタカ<br>[JP68387]             | ★(特筆すべき成果)<br>(育成地)東北(刈和野) |
| 128 | ダイズ | ユキシズカ | 2002       | 農林124号<br>十育234号 | 吉林15号<br>[JP30102]                                    | スズヒメ<br>[JP27538]              | (育成地)北海道(十勝)               |
| 129 | ダイズ | すずさやか | 2003       | 農林125号<br>東北135号 | スズユタカ<br>[JP68385]                                    | {九交355F2-<br>(γ)M4}            | (育成地)東北(刈和野)               |
| 130 | ダイズ | つぶほまれ | 2003       | 農林126号<br>東山172号 | 東山140号<br>[JP49123]                                   | 東山135号<br>(タチナガハ)<br>[JP]49761 | (育成地)長野(中信)                |
| 131 | ダイズ | すずかおり | 2004       | 農林127号<br>東北148号 | {刈交778F5}                                             | コスズ<br>[JP68389]               | (育成地)東北                    |
| 132 | ダイズ | クロダマル | 2004       | 農林128号<br>九州134号 | 坂上2号<br>[JP29212]                                     | 新丹波黒<br>[JP49594]              | ★(特筆すべき成果)<br>(育成地)九州      |
| 133 | ダイズ | つやほまれ | 2004       | 農林129号<br>東山193号 | 東山144号<br>(オオツル)<br>[JP70237]                         | 東山154号<br>[JP70239]            | (育成地)長野(中信)                |
| 134 | ダイズ | きぬさやか | 2005       | 農林130号<br>東北151号 | {刈系508号}<br>[JP147090]                                | {刈交0459F1}                     | ★(特筆すべき成果)<br>(育成地)東北      |
| 135 | ダイズ | トヨハルカ | 2005       | 農林131号<br>十育237号 | {十系793号}<br>[JP200308]                                | {十系6225F8}                     | (育成地)北海道(十勝)               |
| 136 | ダイズ | ことゆたか | 2006       | 農林132号<br>九州136号 | エンレイ<br>[JP28862]                                     | 九州96号<br>[JP76364]             | (育成地)九州                    |
| 137 | ダイズ | ゆきぴりか | 2006       | 農林133号<br>十育241号 | 十育793号                                                | 十育817号                         | (育成地)北海道(十勝)               |
| 138 | ダイズ | タチホマレ | 2006       | 農林134号<br>東山199号 | 東山149号<br>(アヤヒカリ)<br>[JP219241]                       | {長交1-28F1}                     | (育成地)長野(中信)                |
| 139 | ダイズ | すずろまん | 2007       | 東山204号           | 納豆小粒<br>[JP29161]                                     | {東山系U455}                      | (育成地)長野(中信)                |
| 140 | ダイズ | タマフクラ | 2007       | 中育52号            | 新丹波黒<br>[JP49594]                                     | ツルムスメ<br>[JP86523]             | (育成地)北海道(中央)               |
| 141 | ダイズ | なごみまる | 2007       | 関東103号           | タチナガハ<br>[JP49761]を<br>ゆめみのり<br>[JP224684]に<br>戻し交配4回 |                                | 活用事例⑤<br>(育成地)作物研          |

|     | 作物種       | 品種名    | 品 種<br>登録年 | 別 名     | 育種材料               |                     | 備 考                           |
|-----|-----------|--------|------------|---------|--------------------|---------------------|-------------------------------|
|     |           |        |            |         | 母親                 | 父親                  |                               |
| 142 | ダイズ       | すずほのか  | 2008       | 東北146号  | {刈交778F5}          | コスズ<br>[JP68389]    | (育成地)東北                       |
| 143 | ダイズ       | あやみどり  | 2008       | 東山青211号 | 東山系T751            | 東山系R906<br>(東山179号) | (育成地)長野(中信)                   |
| 144 | ダイズ       | 東山205号 | 2009       |         | タマホマレ<br>[JP29184] | TmB4F2-010          | (育成地)長野(中信)                   |
| 145 | 野生<br>ダイズ | QT2    |            |         |                    |                     | 活用事例⑥<br>7Sたんぱく質をすべて欠失している系統。 |
| 146 | ダイズ       | WILIS  |            |         |                    |                     | 活用事例⑦<br>大豆わい化病抵抗性を持った系統。     |
| 147 | ダイズ       | SJ2    |            |         |                    |                     | 活用事例⑧<br>裂莢性が難のダイズ系統。         |

\* { }で囲まれた系統はジーンバンクに保存されていない



#### 4. イモ類

|   | 作物種   | 品種名         | 品 種<br>登録年 | 別名 | 育種材料                     |          | 備考                                                                                                   |
|---|-------|-------------|------------|----|--------------------------|----------|------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|   |       |             |            |    | 母親                       | 父親       |                                                                                                      |
| 1 | バレイショ | 普賢丸         | 2001       |    |                          | P-7      | 国際イモ類研究センター(CIP)から導入。                                                                                |
| 2 | バレイショ | インカのめざめ     | 2002       |    |                          | P10173-5 |                                                                                                      |
| 3 | バレイショ | さやあかね       | 2009       |    | I-853<br>[JP176563]      |          | 国際イモ類研究センター(CIP)から導入。                                                                                |
| 4 | カンショ  | アヤムラサキ      | 1999       |    | 九州109号<br>[JP173251]     |          | 活用事例⑩<br>「アヤムラサキ」[JP173247]の母親「九州109号」[JP173251]の両親は、塊根にアントシアニンを含む在来品種「山川紫」[JP94378]「知覧紫」[JP152335]。 |
| 5 | カンショ  | ムラサキマサリ     | 2004       |    | アヤム<br>ラサキ<br>[JP173247] |          | ★(特筆すべき成果)<br>「アヤムラサキ」[JP173247]を母親として「ムラサキマサリ」[JP212366]を育成。                                        |
| 6 | カンショ  | パープルスイートロード | 2004       |    | 九州119号<br>[JP152333]     |          | ★(特筆すべき成果)活用事例⑨<br>母親のアントシアニン系統「九州119号」[JP152333]の父親は「山川紫」[JP94378]。                                 |
| 7 | カンショ  | アケムラサキ      | 2006<br>出願 |    | アヤム<br>ラサキ<br>[JP173247] |          | ★(特筆すべき成果)<br>「アヤムラサキ」[JP173247]を母親として「アケムラサキ」[JP227604]を育成。                                         |

## 5. 雑穀

|   | 作物種 | 品種名   | 品 種<br>登録年  | 別名    | 育種材料                   |         | 備考                              |
|---|-----|-------|-------------|-------|------------------------|---------|---------------------------------|
|   |     |       |             |       | 母親                     | 父親      |                                 |
| 1 | ゴマ  | ごまぞう  | 2002        | 関東12号 | TOYAMA016<br>[JP80768] | H65     | ★(特筆すべき成果)<br>活用事例⑬<br>(育成地)作物研 |
| 2 | ゴマ  | ごまえもん | 2009        | 関東13号 | {関東11号}                | 岩手黒     | ★(特筆すべき成果)<br>活用事例⑪<br>(育成地)作物研 |
| 3 | ゴマ  | ごまひめ  | 2009        | 関東15号 | Korea39<br>[JP81461]   | {関東11号} | ★(特筆すべき成果)<br>活用事例⑫<br>(育成地)作物研 |
| 4 | ヒエ  | 長十郎もち | 品種登録<br>出願中 |       |                        |         | 活用事例⑭<br>モチ性にしたヒエ。岩手大学。         |

\* { }で囲まれた系統はジーンバンクに保存されていない

## 6. 牧草・特用作物

|   | 作物種       | 品種名    | 品種登録年 | 別名           | 育種材料 |    | 備考                                                                                                             |
|---|-----------|--------|-------|--------------|------|----|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|   |           |        |       |              | 母親   | 父親 |                                                                                                                |
| 1 | シバ        | 朝駆     | 2002  |              |      |    | ★(特筆すべき成果) 活用事例⑯<br>エコタイプ「南国9」[JP212268]を栄養系選抜、京都・島根・山口・高知の1府3県で奨励品種に指定。                                       |
| 2 | シバ        | 朝萌     | 2004  |              |      |    | ★(特筆すべき成果) 活用事例⑮<br>エコタイプ「方便山4」[JP21269]を栄養系選抜、高知県で奨励品種に指定。                                                    |
| 3 | ギニアグラス    | なつこまき  | 2000  | 九州7号<br>農林3号 |      |    | 植探報 1982年第58巻1-120、遺伝資源系統評価からの選抜育種により育成。                                                                       |
| 4 | ギニアグラス    | パイカジ   | 2007  | 琉球1号<br>農林4号 |      |    | ★(特筆すべき成果) 活用事例⑰<br>植探報 1982年第58巻1-120、探査収集により発見された四倍体有性生殖遺伝資源系統を片親として、ギニアグラスにおける本格的な交雑育種が開始され、育成に成功。          |
| 5 | アカクローバ    | ナツユウ   | 2004  |              |      |    | 母材にフィンランド導入品種「Kuhn」[JP141282](ジーンバンク保存)が入っている。                                                                 |
| 6 | アルファルファ   | マキワカバ  | 1997  |              |      |    | 合成品種の親にフランス導入品種「Site1」[JP141445](ジーンバンク保存)が入っている。                                                              |
| 7 | オーチャードグラス | アキミドリⅡ | 1998  |              |      |    | 「アキミドリⅡ」[JP179114]を構成する5系統のうち、1系統が「千葉県収集エコタイプ」由来である(関東～九州のエコタイプから選抜された6栄養系多交配後代から「千葉県収集エコタイプ」系統が選抜され、母材として利用)。 |

## 7. 果樹

|    | 作物種 | 品種名      | 品 種<br>登録年 | 別名 | 育種材料 |    | 備考                                                                                         |
|----|-----|----------|------------|----|------|----|--------------------------------------------------------------------------------------------|
|    |     |          |            |    | 母親   | 父親 |                                                                                            |
| 1  | リンゴ | きざし      | 1991       |    |      |    | (その他親系統)「Stark Earliest」<br>[JP 114319]<br>(遺伝資源の種別)導入<br>(遺伝資源導入年)1952                    |
| 2  | リンゴ | ちなつ      | 2001       |    |      |    | ★(特筆すべき成果)活用事例⑩<br>(その他親系統)「Stark Earliest」<br>[JP 114319]<br>(遺伝資源の種別)導入<br>(遺伝資源導入年)1952 |
| 3  | ナシ  | 王秋       | 2000       |    |      |    | (その他親系統)「慈梨」<br>(遺伝資源の種別)導入<br>(遺伝資源導入年)1915                                               |
| 4  | モモ  | アーリーゴールド | 1982       |    |      |    | (その他親系統)「フォーチュナ」[JP112747]<br>(遺伝資源の種別)導入<br>(遺伝資源導入年)1957                                 |
| 5  | モモ  | スイートゴールド | 1982       |    |      |    | (その他親系統)「フォーチュナ」[JP112747]<br>(遺伝資源の種別)導入<br>(遺伝資源導入年)1957                                 |
| 6  | モモ  | さおとめ     | 1983       |    |      |    | (その他親系統)「ロビン」[JP112670]<br>(遺伝資源の種別)導入<br>(遺伝資源導入年)1952                                    |
| 7  | モモ  | ヒラツカレッド  | 1983       |    |      |    | (その他親系統)「NJN-17」[JP112891]<br>(遺伝資源の種別)導入<br>(遺伝資源導入年)1951                                 |
| 8  | モモ  | チヨダレッド   | 1993       |    |      |    | (その他親系統)「ネクタレッド5」<br>[JP112885]<br>(遺伝資源の種別)導入<br>(遺伝資源導入年)1970                            |
| 9  | モモ  | シズクレッド   | 1993       |    |      |    | (その他親系統)「NJN-17」[JP112891]<br>(遺伝資源の種別)導入<br>(遺伝資源導入年)1951                                 |
| 10 | モモ  | ヒタチレッド   | 1993       |    |      |    | (その他親系統)「NJN-17」[JP112891]<br>(遺伝資源の種別)導入<br>(遺伝資源導入年)1951                                 |
| 11 | モモ  | あきぞら     | 1993       |    |      |    | (その他親系統)「西野白桃」[JP152009]<br>(遺伝資源の種別)在来                                                    |
| 12 | スモモ | ハニーハート   | 1995       |    |      |    | (その他親系統)「西田」[JP112961]<br>(遺伝資源の種別)在来<br>(遺伝資源導入年)1917                                     |
| 13 | ウメ  | 加賀地蔵     | 1997       |    |      |    | (その他親系統)「地蔵梅？」[JP172768]<br>(遺伝資源の種別)在来<br>(遺伝資源導入年)1956                                   |
| 14 | ウメ  | NK14     | 出願中        |    |      |    | (その他親系統)「剣先」[JP170644]<br>(遺伝資源の種別)在来<br>(遺伝資源導入年)1962                                     |
| 15 | ウメ  | 露茜       | 出願中        |    |      |    | (その他親系統)養育梅(1956年在来)<br>「笠原巴旦杏」[JP112938](1949年導入)                                         |
| 16 | ウメ  | 橙高       | 不明         |    |      |    | (その他親系統)「地蔵梅？」[JP172768]<br>(遺伝資源の種別)在来<br>(遺伝資源導入年)1956                                   |



|    | 作物種  | 品種名             | 品 種<br>登録年 | 別名 | 育種材料 |    | 備考                                                                              |
|----|------|-----------------|------------|----|------|----|---------------------------------------------------------------------------------|
|    |      |                 |            |    | 母親   | 父親 |                                                                                 |
| 17 | オウトウ | 紅てまり            | 2000       |    |      |    | (その他親系統)「Vic」[JP114685]<br>(遺伝資源の種別)導入<br>(遺伝資源導入年)1981                         |
| 18 | オウトウ | 紅きらり            | 2008       |    |      |    | ★(特筆すべき成果) 活用事例⑱<br>(その他親系統)「Rainier」[JP114671]<br>(遺伝資源の種別)導入<br>(遺伝資源導入年)1967 |
| 19 | オウトウ | 紅ゆたか            | 出願中        |    |      |    | (その他親系統)「Vic」[JP114685]<br>(遺伝資源の種別)導入<br>(遺伝資源導入年)1981                         |
| 20 | カキ   | 太天              | 2009       |    |      |    | ★(特筆すべき成果) 活用事例⑳<br>(その他親系統)黒熊 [JP116632]<br>(遺伝資源の種別)在来<br>(遺伝資源導入年)1989       |
| 21 | カキ   | 太月              | 2009       |    |      |    | (その他親系統)「黒熊」[JP116632]<br>(遺伝資源の種別)在来<br>(遺伝資源導入年)1989                          |
| 22 | ブドウ  | ハニーシード<br>レス    | 1993       |    |      |    | (その他親系統)「コンコードシードレス」<br>[115001]<br>(遺伝資源の種別)導入<br>(遺伝資源導入年)1965                |
| 23 | ブドウ  | ダークリッジ          | 2001       |    |      |    | (その他親系統)「ナイヤベル」[JP115097]<br>(遺伝資源の種別)導入<br>(遺伝資源導入年)1969                       |
| 24 | カンキツ | 南香              | 1989       |    |      |    | (その他親系統)「クレメンティン」<br>[JP113161]<br>(遺伝資源の種別)導入<br>(遺伝資源導入年)1959                 |
| 25 | カンキツ | 清峰              | 1989       |    |      |    | (その他親系統)「ミネオラ」<br>(遺伝資源の種別)導入<br>(遺伝資源導入年)1960                                  |
| 26 | カンキツ | ありあけ            | 1994       |    |      |    | (その他親系統)「クレメンティン」<br>[JP113161]<br>(遺伝資源の種別)導入<br>(遺伝資源導入年)1959                 |
| 27 | カンキツ | 天草              | 1995       |    |      |    | (その他親系統)「ページ」[JP113370]<br>(遺伝資源の種別)導入<br>(遺伝資源導入年)1969                         |
| 28 | カンキツ | はれやか            | 1996       |    |      |    | (その他親系統)「アンコール」[JP117421?]<br>(遺伝資源の種別)導入<br>(遺伝資源導入年)1969                      |
| 29 | カンキツ | ミホコール           | 1996       |    |      |    | (その他親系統)「アンコール」[JP117421?]<br>(遺伝資源の種別)導入<br>(遺伝資源導入年)1969                      |
| 30 | カンキツ | 朱見              | 1999       |    |      |    | (その他親系統)「セミノール」[JP113348]<br>(遺伝資源の種別)導入<br>(遺伝資源導入年)1961                       |
| 31 | カンキツ | カンキツ中間<br>母本農5号 | 1999       |    |      |    | (その他親系統)「リー」[JP113385]<br>(遺伝資源の種別)導入<br>(遺伝資源導入年)1969                          |
| 32 | カンキツ | あまか             | 1999       |    |      |    | (その他親系統)「アンコール」[JP117421?]<br>(遺伝資源の種別)導入<br>(遺伝資源導入年)1969                      |

|    | 作物種  | 品種名             | 品 種<br>登録年 | 別名 | 育種材料 |    | 備考                                                                   |
|----|------|-----------------|------------|----|------|----|----------------------------------------------------------------------|
|    |      |                 |            |    | 母親   | 父親 |                                                                      |
| 33 | カンキツ | はるみ             | 1999       |    |      |    | (その他親系統)「ポンカンF-2432」<br>[JP181748]<br>(遺伝資源の種別)在来                    |
| 34 | カンキツ | せとか             | 2001       |    |      |    | (その他親系統)「マーコット」<br>[JP113374](1961年導入)<br>「アンコール」[JP117421?](1969導入) |
| 35 | カンキツ | はれひめ            | 2004       |    |      |    | (その他親系統)「オセオラ」<br>(遺伝資源の種別)導入<br>(遺伝資源導入年)1969                       |
| 36 | カンキツ | カンキツ中間<br>母本農6号 | 2004       |    |      |    | (その他親系統)「キングマンダリン」<br>[JP117386]<br>(遺伝資源の種別)導入<br>(遺伝資源導入年)1915     |
| 37 | カンキツ | たまみ             | 2006       |    |      |    | (その他親系統)「ウィルキング」[JP117425?]<br>(遺伝資源の種別)導入<br>(遺伝資源導入年)1961          |
| 38 | カンキツ | ミニマートル<br>1号    | 2008       |    |      |    | (その他親系統)「マートルリーフオレンジ」<br>[JP113378]<br>(遺伝資源の種別)導入<br>(遺伝資源導入年)1973  |
| 39 | ビワ   | 麗月              | 2005       |    |      |    | (その他親系統)「森尾早生」[JP176755]<br>(遺伝資源の種別)在来<br>(遺伝資源導入年)1997             |

## 8. 野菜

|    | 作物種     | 品種名         | 品種登録年      | 別名     | 育種材料 |    | 備考                                                                                                      |
|----|---------|-------------|------------|--------|------|----|---------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|    |         |             |            |        | 母親   | 父親 |                                                                                                         |
| 1  | ナス      | なす中間母本農1号   | 1995       |        |      |    | 半枯病抵抗性。<br>(その他親系統)「LS174」[JP123553]                                                                    |
| 2  | ナス      | 折戸なす        |            |        |      |    | 平成17年に静岡市清水区で町おこし(静岡県中部農林事務所・JAしみず)のため分譲し、在来品種復活。<br>(その他親系統)「LS999」                                    |
| 3  | ナス(台木)  | トルバム・ビガー    | 1981       |        |      |    | ★(特筆すべき成果)<br>現在も複合土壌病害抵抗性を有する主要台木として利用されている。<br>(その他親系統)「LS271」[JP123876]                              |
| 4  | ナス(台木)  | 台太郎         | 1997       |        |      |    | ★(特筆すべき成果) 活用事例②<br>現在、青枯病・半枯病抵抗性台木として広く利用されている。<br>(その他親系統)「WGGR112-8」(LS3835)<br>[JP68176] 「LS1934」   |
| 5  | ナス(台木)  | 台三郎         | 2006       |        |      |    | 青枯病・半枯病抵抗性。<br>(その他親系統)「南頭茄」<br>(「LS96」)[JP74219]<br>「LS1934」                                           |
| 6  | トマト     | ラークナファースト   | 1997       |        |      |    | ★(特筆すべき成果)<br>単為結果性。わが国初の単為結果性トマト品種。<br>(育成地)愛知県<br>(その他親系統)「LS935」                                     |
| 7  | トマト     | とまと中間母本農9号  | 2004       |        |      |    | 青枯病抵抗性。<br>(その他親系統)「金剛」(「LS1787」)<br>[JP126164]                                                         |
| 8  | トマト     | あいさか2号      | 2005       | ルネッサンス |      |    | サカタのタネ共同育成 単為結果性。<br>(育成地)愛知県<br>(その他親系統)「LS935」                                                        |
| 9  | トマト     | トマト中間母本農10号 | 2008       |        |      |    | 高リコペン<br>(その他親系統)「Manapa」[JP32869]                                                                      |
| 10 | トマト(台木) | サポート        |            |        |      |    | ★(特筆すべき成果)<br>サカタのタネ 各種苗会社のトマト複合病害抵抗性台木品種育成に利用されてきた。<br>(その他親系統)「LS89」<br>「BF興津101号」(「LS3844」)          |
| 11 | トマト(台木) | B-バリア       |            |        |      |    | ★(特筆すべき成果)<br>タキイ種苗 各種苗会社のトマト複合病害抵抗性台木品種育成に利用されてきた。<br>(その他親系統)「LS89」<br>「BF興津101号」(「LS3844」)[JP127886] |
| 12 | トウガラシ類  | 長良みどり       | 1989       |        |      |    | (育成地)岐阜県<br>(その他親系統)「AC2258」(「LS279」)<br>[JP123748]                                                     |
| 13 | トウガラシ類  | L4-京鈴       | 2009<br>出願 |        |      |    | 野菜茶研・タキイ種苗共同育成。<br>PMMoV抵抗性。<br>(その他親系統)「PI260429」<br>(「LS3909」)[JP127938]<br>「LS3973」                  |

|    | 作物種            | 品種名             | 品種登録年      | 別名 | 育種材料 |    | 備考                                                                                                 |
|----|----------------|-----------------|------------|----|------|----|----------------------------------------------------------------------------------------------------|
|    |                |                 |            |    | 母親   | 父親 |                                                                                                    |
| 14 | トウガラシ類<br>(台木) | みやざき<br>台木1号    | 2007<br>出願 |    |      |    | 青枯病・疫病抵抗性。<br>(育成地)宮崎県<br>(その他親系統)「AC2258」(「LS279」)<br>[JP123748]<br>「LS2341」[JP187992]            |
| 15 | トウガラシ類<br>(台木) | みやざき<br>台木2号    | 2007<br>出願 |    |      |    | 青枯病・疫病抵抗性。<br>(育成地)宮崎県<br>(その他親系統)「AC2258」(「LS279」)<br>[JP123748]<br>「LS2342」[JP187994]            |
| 16 | トウガラシ類<br>(台木) | 台パワー            | 2008<br>出願 |    |      |    | 活用事例②<br>青枯病・疫病・PMMoV抵抗性。<br>(その他親系統)「三重みどり」<br>(「CS109」)[JP32520]<br>「SCM334」(「LS4148」)[JP133087] |
| 17 | キュウリ           | きゅうり中間<br>母本農4号 | 2007<br>出願 |    |      |    | 高硬度性。<br>(その他親系統)「新昌白皮」[JP132790]                                                                  |
| 18 | キュウリ           | きゅうり中間<br>母本農5号 | 2008<br>出願 |    |      |    | 活用事例④<br>うどんこ病抵抗性。<br>(その他親系統)「PI197088」[JP216066]                                                 |
| 19 | メロン            | メロン中間<br>母本農4号  | 2000       |    |      |    | 短側枝性。<br>(その他親系統)「LB-1」[JP209729]                                                                  |
| 20 | メロン(台木)        | どうだい1号          | 2002       |    |      |    | つる割病抵抗性(レース1,2y)。<br>(育成地)北海道<br>(その他親系統)「東京早生越瓜」(丸葉)<br>[JP138205]                                |
| 21 | スイカ            | 姫しずか            | 2001       |    |      |    | 耐裂果性。<br>(その他親系統)「北京系C」[JP135171]                                                                  |
| 22 | スイカ            | すいか中間<br>母本農1号  | 2008<br>出願 |    |      |    | 多両性花性。<br>(その他親系統)「Red Seeded 3b」<br>[JP135152]                                                    |
| 23 | ニガウリ           | 熊研BP1号          |            |    |      |    | 高収量性。<br>(育成地)熊本県<br>(その他親系統)「青中長」[JP140416]<br>(LCJ980120)                                        |
| 24 | ハクサイ           | はくさい中間<br>母本農6号 | 2000       |    |      |    | (その他親系統)「飼料用カブ77b」                                                                                 |
| 25 | ハクサイ           | はくさい中間<br>母本農7号 | 2004       |    |      |    | 高再分化性。<br>(その他親系統)「Homei」[JP86228]                                                                 |
| 26 | ハクサイ           | はくさい中間<br>母本農8号 | 2008       |    |      |    | 極晩抽性。<br>(その他親系統)「大阪しろな」[JP128279]                                                                 |
| 27 | ハクサイ           | はくさい中間<br>母本農9号 | 2009<br>出願 |    |      |    | ★(特筆すべき成果) 活用事例①<br>選抜マーカー付き根こぶ病抵抗性。<br>(その他親系統)飼料用カブ「Siloga」<br>[JP86242]                         |
| 28 | ツケナ            | ツケナ中間<br>母本農2号  | 2001       |    |      |    | 極晩抽性。<br>(その他親系統)「大阪白菜(しろな)」<br>[JP128279]                                                         |
| 29 | ネギ             | ふゆわらべ           | 2009<br>出願 |    |      |    | 短葉性。低辛味。<br>(その他親系統)「下仁田／九条交雑系」<br>[JP219391]                                                      |

|    | 作物種 | 品種名            | 品種<br>登録年 | 別名 | 育種材料 |    | 備考                                                     |
|----|-----|----------------|-----------|----|------|----|--------------------------------------------------------|
|    |     |                |           |    | 母親   | 父親 |                                                        |
| 30 | イチゴ | 北の輝            | 2000      |    |      |    | 寒冷地露地栽培用。<br>(その他親系統)「Pajaro」[JP132932]                |
| 31 | イチゴ | 久留米IH1号        | 2005      |    |      |    | 2倍体野生種。<br><i>F. nilgerrensis</i> [JP132062]           |
| 32 | イチゴ | いちご中間<br>母本農2号 | 2006      |    |      |    | 新規香気を有するイチゴ。<br>炭疽病抵抗性。<br>(その他親系統)「Dover」[JP131862]   |
| 33 | イチゴ | エスポ            | 2006      |    |      |    | (株)ホーブ育成。<br>四季成り性。<br>(その他親系統)「大石四季成2号」<br>[JP132935] |



## 9. 花き

|    | 作物種     | 品種名     | 品種登録年 | 別名 | 育種材料                  |                           | 備考                                |
|----|---------|---------|-------|----|-----------------------|---------------------------|-----------------------------------|
|    |         |         |       |    | 母親                    | 父親                        |                                   |
| 1  | アリウム    | 札幌1号    | 2009  |    | <i>Allium caesium</i> | <i>Allium caeruleum</i>   | ★(特筆すべき成果) 活用事例②⑥                 |
| 2  | アリウム    | 札幌2号    | 2009  |    | <i>Allium caesium</i> | <i>Allium caeruleum</i>   | ★(特筆すべき成果) 活用事例②⑦                 |
| 3  | カーネーション | 中間母本農1号 | 2000  |    | ‘スーパーゴールド’            | <i>Dianthus capitatus</i> | ★(特筆すべき成果) 活用事例②⑤<br>強度の萎凋細菌病抵抗性。 |
| 4  | ハマナス    | 花き研低性1号 | 2006  |    | DH3                   | DL1                       |                                   |
| 5  | ハマナス    | 花き研低性2号 | 2006  |    | L4                    | DL1                       |                                   |
| 6  | ツバキ     | 春待姫     | 2005  |    | ツバキ<br>‘小紅葉’          | チャ‘やまのみどり’                |                                   |
| 7  | ツバキ     | 彩祭り     | 2005  |    | ローゼフロ<br>ーラ           | シラハツバ<br>キ                |                                   |
| 8  | ツバキ     | 雪祭り     | 2005  |    | ローゼフロ<br>ーラ           | シラハツバ<br>キ                |                                   |
| 9  | ツバキ     | 姫の香     | 2006  |    | ツバキ<br>‘小紅葉’          | ヒメサザンカ<br>(1118)          |                                   |
| 10 | キク      | つくば1号   | 2008  |    | ‘セイライム’               | 2000-29                   |                                   |

※2009年12月に、「カーネーション中間母本農1号」を利用した世界初の萎凋細菌病抵抗性カーネーション新品種「つくば4号」(仮称)の品種化が承認され、品種登録出願中である。

# 10. 亜熱帯作物

|   | 作物種    | 品種名     | 品種登録年      | 別名                         | 育種材料 |    | 備考                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
|---|--------|---------|------------|----------------------------|------|----|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|   |        |         |            |                            | 母親   | 父親 |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
| 1 | インゲンマメ | ハイブシ    | 1999       | いんげん<br>まめ農林<br>1号<br>石垣1号 |      |    | 活用事例②⑨<br>(由来)昭和60年マレーシア遺伝資源探索調査で収集した雑種集団から純系選抜。<br>(特徴)高温期における結莢性および耐暑性に極めて優れた野菜用品種であり、耐暑性を評価する標準品種として採用されている。食味や収量性にも優れる。夏季の栽培に適する。<br>(育成地)国際農研(熱帯・島嶼)<br>(参考文献)“Haibushi”, a New Variety of Snap Bean Tolerant to Heat Stress. JIRCAS J. 5:1-12(1997)<br>(利用承諾件数)1件                                                                                        |
| 2 | インゲンマメ | ナリブシ    | 2008       | 石垣2号                       |      |    | 活用事例②⑧<br>(由来)昭和60年マレーシア遺伝資源探索調査で収集した雑種集団から純系選抜。<br>(特徴)高温期における結莢性および耐暑性に極めて優れた野菜用品種であり、食味や収量性にも優れる。夏季の栽培に適する。<br>(育成地)国際農研(熱帯・島嶼)<br>(参考文献)国際農林水産業研究成果情報 第14号(2006、平成18年度)<br><a href="http://www.jircas.affrc.go.jp/kankoubutsu/research/seika2006/2006_22.html">http://www.jircas.affrc.go.jp/kankoubutsu/research/seika2006/2006_22.html</a><br>(利用承諾件数)2件 |
| 3 | シカクマメ  | ウリズン    | 1990       | しかく<br>まめ農<br>林1号<br>石垣1号  |      |    | 活用事例③⑩<br>(由来)昭和60年マレーシア遺伝資源探索調査で収集した雑駁な種子集団(M-13-1)から純系選抜。<br>(特徴)耐暑性ととともに長日条件下で開花・結莢する特徴をもち、盛夏期に若莢が収穫できる亜熱帯地域適応品種である。<br>(育成地)国際農研(熱帯・島嶼)<br>(参考文献)Breeding of winged bean variety 'Urizon' and establishment of its cultivation in Japan. Jpn J Trop Agr 37: 248-250(1993)<br>(利用承諾件数)1件                                                                    |
| 4 | パパイヤ   | 石垣珊瑚    | 2008       | 石垣3号                       |      |    | (由来)品種「ワンダーブライト」の自然交雑実生から選抜。<br>(特徴)単為結果性のある雌性系統で、耐暑性、良食味、低樹高の特徴をもち。<br>(育成地)国際農研(熱帯・島嶼)<br>(参考文献)国際農林水産業研究成果情報 第14号(2006、平成18年度)<br><a href="http://www.jircas.affrc.go.jp/kankoubutsu/research/seika2006/2006_23.html">http://www.jircas.affrc.go.jp/kankoubutsu/research/seika2006/2006_23.html</a><br>(利用承諾件数)2件                                           |
| 5 | パパイヤ   | 石垣ワンダラス | 2009<br>出願 | 石垣1号                       |      |    | (由来)品種「ワンダーブライト」の自然交雑実生から選抜。<br>(特徴)種子をつける系統で良食味で強い芳香をもち、果皮が薄い特徴をもち。<br>(育成地)国際農研(熱帯・島嶼)                                                                                                                                                                                                                                                                       |

|   | 作物種     | 品種名           | 品種登録年 | 別名                  | 育種材料 |    | 備考                                                                                                                                                                                                                                              |
|---|---------|---------------|-------|---------------------|------|----|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|   |         |               |       |                     | 母親   | 父親 |                                                                                                                                                                                                                                                 |
| 6 | パインアップル | ソフトタッチ        | 1995  | パインアップル農林1号<br>沖縄1号 |      |    | <p>活用事例③①</p> <p>(由来)国際農研が交配した「スムーズカイエン種ハワイ系」×「I-43-880」の実生集団より選抜した系統を、沖縄県農試に移管して栄養系選抜。</p> <p>(特徴)果肉が乳白色で果汁量も多い。夏実は高糖低酸でモモに似た芳香をもち食味に優れている。</p> <p>(育成地)沖縄県農試(名護)</p> <p>(参考文献)パインアップル生食用有望系統「沖縄1号」及び「沖縄4号」の特性. 日本熱帯農業学会第78回:101-102(1995)</p> |
| 7 | パインアップル | ハニーブライト       | 1995  | パインアップル農林2号<br>沖縄4号 |      |    | <p>活用事例③①</p> <p>(由来)国際農研が交配した「スムーズカイエン種三菱系」×「I-43-908」の実生集団より選抜した系統を、沖縄県農試に移管して栄養系選抜。</p> <p>(特徴)果肉は黄橙色でやや硬く果汁量が多い。高糖度で果肉が甘いことからこの品種名が付いた。</p> <p>(育成地)沖縄県農試(名護)</p> <p>(参考文献)パインアップル生食用有望系統「沖縄1号」及び「沖縄4号」の特性. 日本熱帯農業学会第78回:101-102(1995)</p>  |
| 8 | ギニアグラス  | ギニアグラス中間母本農1号 | 1993  | ギニアグラス熱研1号          |      |    | <p>(由来)二倍体ギニアグラス系統「GR297」[JP3873]にコルヒチン処理。</p> <p>(特徴)二倍体有性生殖系統「GR297」[JP3873]の種子をコルヒチン処理して育成された固定品種であり、四倍体有性生殖の特性を持つ。従来、無性生殖(アポミクシス)する四倍体ギニアグラスの交配育種に利用可能な有用な中間母本である。</p> <p>(育成地)国際農研(熱帯・島嶼)</p>                                              |

## 11. その他(クワ)

|   | 作物種 | 品種名    | 品 種<br>登録年 | 別 名 | 育種材料 |    | 備 考                                                                                                       |
|---|-----|--------|------------|-----|------|----|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|   |     |        |            |     | 母親   | 父親 |                                                                                                           |
| 1 | クワ  | せんしん   | 2002       |     |      |    | 母親が遺伝資源として保存されていた育成系統。<br>(その他親系統)「九68-52」[JP166741]<br>(遺伝資源の種別)育成<br>(遺伝資源導入年)1996                      |
| 2 | クワ  | なつのぼり  | 2003       |     |      |    | 父親が遺伝資源として保存されていた育成系統。<br>(その他親系統)「No. 3001」[JP165663]<br>(遺伝資源の種別)育成                                     |
| 3 | クワ  | ララベリー  | 2003       |     |      |    | ★(特筆すべき成果) 活用事例③<br>遺伝資源の「カタネオ」[JP165782]を倍加。<br>(その他親系統)「カタネオ」[JP165782]<br>(遺伝資源の種別)在来<br>(遺伝資源導入年)1994 |
| 4 | クワ  | ポップベリー | 2004       |     |      |    | ★(特筆すべき成果)<br>遺伝資源の「大唐桑」[JP165761]を倍加。<br>(その他親系統)「大唐桑」[JP165761]<br>(遺伝資源の種別)在来<br>(遺伝資源導入年)1994         |
| 5 | クワ  | あやのぼり  | 2007       |     |      |    | 父親が遺伝資源として保存されていた育成系統。<br>(その他親系統)「CL4-N7-C」[JP188046]<br>(遺伝資源の種別)育成<br>(遺伝資源導入年)1993                    |

## 12. その他(チャ)

|    | 作物種 | 品種名          | 品 種<br>登録年 | 別名        | 育種材料               |               | 備考                                                                  |
|----|-----|--------------|------------|-----------|--------------------|---------------|---------------------------------------------------------------------|
|    |     |              |            |           | 母親                 | 父親            |                                                                     |
| 1  | チャ  | べにほまれ        | 1953       | 茶農林1号     |                    |               | (その他親系統)片親がインドからの導入種の後代。                                            |
| 2  | チャ  | いんど          | 1953       | 茶農林12号    |                    |               | (その他親系統)片親がインドからの導入種後代の後代。                                          |
| 3  | チャ  | はつもみじ        | 1953       | 茶農林13号    | Ai2                | NkaO5         | (その他親系統)片親がインドからの導入種。                                               |
| 4  | チャ  | べにたちわせ       | 1953       | 茶農林14号    | Ai26               | NkaO1         | (その他親系統)片親がインドからの導入種。                                               |
| 5  | チャ  | あかね          | 1953       | 茶農林15号    | Ai21               | NkaO3         | (その他親系統)片親がインドからの導入種。                                               |
| 6  | チャ  | あさつゆ         | 1953       | 茶農林2号     |                    |               | (その他親系統)宇治在来種の後代。                                                   |
| 7  | チャ  | べにふじ         | 1960       | 茶農林22号    | べにほまれ              | 国茶C19         | (その他親系統)中国導入種と遺伝資源を利用して育成した品種の後代。                                   |
| 8  | チャ  | さつまべに        | 1960       | 茶農林25号    | NkaO3              | Ai18          | (その他親系統)片親がインドからの導入種。                                               |
| 9  | チャ  | いずみ          | 1960       | 茶農林24号    | べにほまれ              |               | (その他親系統)片親がインド導入種の後代。                                               |
| 10 | チャ  | やまなみ         | 1965       | 茶農林27号    |                    |               | (その他親系統)片親が中国湖北省からの導入種の後代。                                          |
| 11 | チャ  | べにひかり        | 1969       | 茶農林28号    | べにかおり              | 枕Cn1          | (その他親系統)片親がインド導入種の後代。                                               |
| 12 | チャ  | おくみどり        | 1974       | 茶農林32号    | やぶきた               | 静在16          | (その他親系統)静岡在来種。                                                      |
| 13 | チャ  | べにふうき        | 1995       | 茶農林44号    | べにほまれ              | 枕Cd86         | ★(特筆すべき成果)活用事例③⑤<br>(その他親系統)「枕Cd86」[JP151893]。                      |
| 14 | チャ  | むさしかおり       | 2001       | 茶農林46号    | やぶきた               | 埼27F1-73      | (その他親系統)片親が台湾から導入した「硬枝紅心」[JP121817]の後代。                             |
| 15 | チャ  | 茶中間母<br>本農3号 | 2002       | MAKURA1号  |                    |               | 遺伝資源の中から選抜。                                                         |
| 16 | チャ  | そうふう         | 2005       | 茶農林49号    | やぶきた               | 静印雑131        | ★(特筆すべき成果)活用事例③④<br>(その他親系統)片親の「静印雑131」[JP178530]はインドからの導入種の後代。     |
| 17 | チャ  | サンルージュ       | 2009<br>出願 | 枕個03-1384 | <i>C.taliensis</i> |               | ★(特筆すべき成果)活用事例③<br>(その他親系統)「タリエンシス」[JP133637]( <i>C.taliensis</i> ) |
| 18 | チャ  | しゅんたろう       | 2009<br>出願 | 枕系47-18   | 埼玉9号               | 枕<br>F1-33422 | (その他親系統)インド導入種の後代。                                                  |



本冊の取りまとめにご協力いただいた方々

| 名前           | 所属                                        |
|--------------|-------------------------------------------|
| 石井 卓朗        | 農研機構 作物研究所 稲マーカー育種研究チーム                   |
| 乙部 千雅子       | 農研機構 作物研究所 めん用小麦研究チーム                     |
| 羽鹿 牧太        | 農研機構 作物研究所 大豆育種研究チーム                      |
| 熊谷 亨         | 農研機構 作物研究所 食用サツマイモサブチーム                   |
| 大潟 直樹        | 農研機構 作物研究所 機能性利用研究チーム                     |
| 星野 次汪        | 岩手大学 農学部 寒冷フィールドサイエンス教育研究センター             |
| 水野 和彦        | 農研機構 畜産草地研究所 飼料作物育種研究チーム(那須)              |
| 池谷 祐幸        | 農研機構 果樹研究所 研究支援センター 遺伝資源室                 |
| 坂田 好輝        | 農研機構 野菜茶業研究所 野菜育種研究チーム(安濃)                |
| 小野崎 隆        | 農研機構 花き研究所 新形質花き開発研究チーム                   |
| 山中 慎介        | 国際農林水産業研究所 熱帯・島嶼研究拠点 生産環境分野               |
| 小山 朗夫        | 農業生物資源研究所 技術支援室                           |
| 根角 厚司        | 農研機構 野菜茶業研究所                              |
| (株)植物ゲノムセンター | 〒305-0856 つくば市観音台1-25-2、info@pgedna.co.jp |
| 竹崎 あかね       | 農研機構 中央農業総合研究センター データマイニング研究チーム           |
| 富岡 啓介        | 農業生物資源研究所 ジーンバンク                          |

編集

奥泉久人、福井邦明、西川智太郎、友岡憲彦、新野孝男

「我が国における食料農業植物遺伝資源の活用事例」  
Plant genetic resources used for food and agriculture in Japan

平成22年 3 月10日発行

刊行 独立行政法人 農業生物資源研究所  
〒305-8602 茨城県つくば市観音台2-1-2  
電話 029-838-7406

印刷 佐藤印刷株式会社  
〒310-0043 茨城県水戸市松が丘2-3-23

